

## 第Ⅱ編 生 物 調 査

## II-1 調査方法

表 II-1-(1) 調査方法

調査期間: 令和2年4月～令和3年3月  
測定者: 東北電力

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
生 物 調 査	1.プランクトン調査	4.17	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	5.23	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上	
			5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	6.16	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	7.17	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上	
	8.19	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上	
		5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量	
		5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	9.17	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	10.14	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上	
	11.17	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上	
		5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量	
		5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	12.15	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	1.14	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上	
	2.25	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同上	同上	
		5	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量	
		5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	3.16	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	2.卵・稚仔調査	4.17	4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	魚卵, 稚仔魚の出現種, 出現量
	5.23	21	表層, 10m	同上	同上	
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
		6.16	4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
		7.17	4	表層, 10m	同上	同上
		8.19	21	表層, 10m	同上	同上
2			0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
9.17		4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
10.14		4	表層, 10m	同上	同上	
11.17		21	表層, 10m	同上	同上	
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
12.15		4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
1.14		4	表層, 10m	同上	同上	
2.25		21	表層, 10m	同上	同上	
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
3.16		4	表層, 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	

表Ⅱ-1-(2) 調査方法

調査期間：令和2年4月～令和3年3月  
測定者：東北電力

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
3.底生生物調査	8.20	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量	
		18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量	
	2.22	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量	
		18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量	
	4.潮間帯生物調査	5.9～18	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		5.9～18	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		8.3～12	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		8.3～12	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		11.4～12	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		11.4～12	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
2.3～11		8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量	
2.3～11		8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量	
2.3～11		8	5,10,15m	ダイバーによる水深5m,10m及び15m地点の坪刈採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 現存量	
5.漁業漁獲調査	5.24～26	5 ※ <sup>1</sup>	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	漁獲物の出現種, 出現量	
	5.25～26	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.20～24	5 ※ <sup>1</sup>	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.21～22	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	11.17～18	5 ※ <sup>2</sup>	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	11.12～13	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	2.19～20	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	

注1 ※<sup>1</sup> 実施可能な桐ヶ崎地点及び寄磯地点の2地点で実施した。

2 ※<sup>2</sup> 実施可能な寄磯地点の1地点で実施した。

表Ⅱ-1-(3) 調査方法

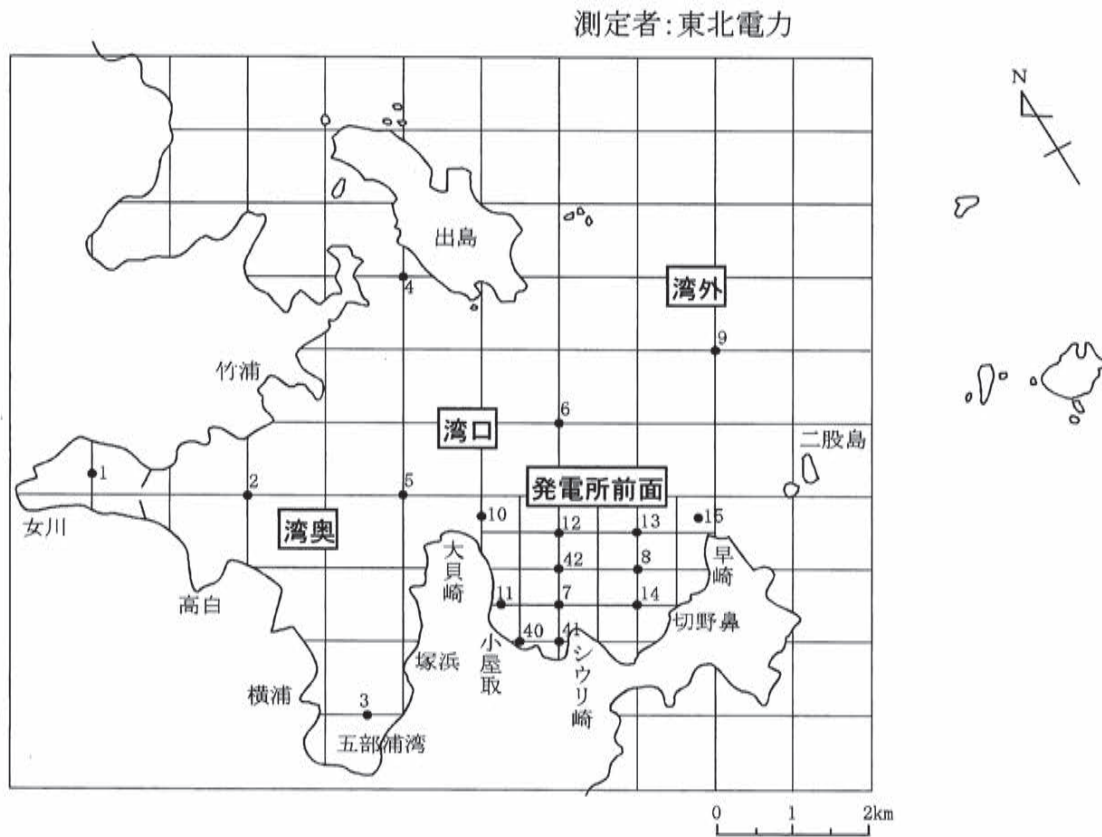
調査期間：令和2年4月～令和3年3月

測定者：宮城県

調査事項		月日	測点数	観測層	方法	項目
生 物 調 査	1.養殖生物調査	5.26～6.4	マボヤ … 5	上層 (中層)	現地観察調査, 聞き取りによる調査	種類, 量, 生育状況など
		2.2～15	マガキ … 3 ワカメ※			

注 ※ 養殖の実態がなかったため, 欠測とした。

## II-2 調査結果



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II-1 植物プランクトン調査位置



表Ⅱ-2-(1) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:令和2年4月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Skeletonema costatum</i>	46,670 (70.7)	35,407 (66.4)	13,416 (75.9)	18,612 (67.3)	72,661 (77.9)	15,331 (75.1)	71,184 (78.2)	7,287 (64.2)
	<i>Chaetoceros debile</i>	9,914 (15.0)	10,183 (19.1)	1,235 (7.0)	3,828 (13.8)	7,118 (7.6)	3,025 (14.8)	11,014 (12.1)	3,810 (28.3)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	1,481 (2.2)	1,749 (3.3)	997 (5.6)	1,859 (6.7)	3,734 (4.0)	459 (2.2)	1,972 (2.2)	606 (4.5)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	2,448 (3.7)	2,293 (4.3)	295 (1.7)	1,234 (4.5)	1,556 (1.7)	238 (1.2)	1,360 (1.5)	544 (4.0)
	<i>Nitzschia pungens</i>	1,360 (2.1)	583 (1.1)	113 (0.6)	508 (1.8)	2,489 (2.7)	425 (2.1)	1,632 (1.8)	278 (2.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		65,983	53,349	17,677	27,673	93,325	20,413	90,977	13,445
出現種類数		19	23	17	23	17	17	19	19

調査年月日:令和2年5月23日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域											
		湾奥				湾外		養殖漁場		湾口		St.10	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Nitzschia pungens</i>	19,180 (66.0)	3,756 (43.9)	14,373 (81.4)	2,357 (59.1)	1,673 (47.5)	822 (43.1)	22,580 (78.0)	411 (53.7)	6,078 (71.6)	5,399 (71.4)		
	<i>Skeletonema costatum</i>	5,623 (19.4)	1,422 (16.6)	1,043 (5.9)	664 (16.6)	529 (15.0)	122 (6.4)	1,832 (6.3)	132 (17.3)	880 (10.4)	306 (4.0)		
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	251 (0.9)	-	454 (2.6)	68 (1.7)	31 (0.9)	31 (1.6)	1,238 (4.3)	44 (5.8)	320 (3.8)	175 (2.3)		
	<i>Chaetoceros spp.</i>	1,079 (3.7)	414 (4.8)	640 (3.6)	244 (6.1)	223 (6.3)	38 (2.0)	743 (2.6)	15 (2.0)	341 (4.0)	328 (4.3)		
	<i>Chaetoceros didymum v. protuberans</i>	904 (3.1)	677 (7.9)	370 (2.1)	176 (4.4)	153 (4.3)	100 (5.2)	396 (1.4)	7 (0.9)	128 (1.5)	415 (5.5)		
出現細胞数(細胞/ℓ)		29,057	8,562	17,661	3,988	3,519	1,908	28,937	765	8,489	7,557		
出現種類数		15	16	17	18	18	17	17	14	21	17		

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Nitzschia pungens</i>	14,922 (69.4)	7,944 (71.3)	17,398 (68.1)	1,026 (61.4)	10,318 (84.0)	12,052 (53.4)	38,310 (66.1)	664 (59.0)	7,540 (74.7)	3,117 (66.8)
	<i>Skeletonema costatum</i>	2,393 (11.1)	1,032 (9.3)	2,757 (10.8)	120 (7.2)	816 (6.6)	8,150 (36.1)	7,582 (13.1)	104 (9.2)	760 (7.5)	323 (6.9)
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	1,188 (5.5)	264 (2.4)	957 (3.7)	48 (2.9)	50 (0.4)	518 (2.3)	3,314 (5.7)	61 (5.4)	412 (4.1)	228 (4.9)
	<i>Chaetoceros spp.</i>	990 (4.6)	528 (4.7)	891 (3.5)	45 (2.7)	201 (1.8)	35 (0.2)	2,109 (3.6)	100 (8.9)	513 (5.1)	215 (4.6)
	<i>Chaetoceros didymum v. protuberans</i>	545 (2.5)	276 (2.5)	528 (2.1)	84 (5.0)	176 (1.4)	173 (0.8)	1,205 (2.1)	31 (2.8)	165 (1.6)	184 (3.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		21,495	11,148	25,547	1,672	12,280	22,584	57,927	1,126	10,090	4,663
出現種類数		22	22	19	23	15	23	16	14	24	20

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Nitzschia pungens</i>	12,083 (70.9)	8,158 (70.6)	5,350 (71.9)	-	20,840 (66.7)	17,219 (57.5)	21,739 (76.2)	1,296 (60.6)	5,480 (61.2)	7,890 (73.8)
	<i>Skeletonema costatum</i>	1,486 (8.7)	792 (6.9)	456 (6.1)	-	5,609 (17.9)	7,740 (25.9)	1,956 (6.9)	285 (13.3)	1,089 (12.2)	462 (4.3)
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	198 (1.2)	515 (4.5)	456 (6.1)	-	1,065 (3.4)	320 (1.1)	1,510 (5.3)	58 (2.7)	512 (5.7)	462 (4.3)
	<i>Chaetoceros spp.</i>	891 (5.2)	634 (5.5)	265 (3.6)	-	604 (1.9)	817 (2.7)	693 (2.4)	173 (8.1)	462 (5.2)	561 (5.2)
	<i>Chaetoceros didymum v. protuberans</i>	347 (2.0)	198 (1.7)	155 (2.1)	-	746 (2.4)	497 (1.7)	545 (1.9)	41 (1.9)	198 (2.2)	380 (3.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		17,046	11,559	7,440	-	31,265	29,938	28,521	2,137	8,954	10,697
出現種類数		20	18	23	-	26	24	17	18	22	15

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Nitzschia pungens</i>	3,998 (69.9)	-	4,754 (70.2)	-	4,000 (85.8)	2,658 (70.4)
	<i>Skeletonema costatum</i>	320 (5.6)	-	469 (6.9)	-	213 (4.6)	211 (5.6)
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	293 (5.1)	-	412 (6.1)	-	130 (2.8)	83 (2.2)
	<i>Chaetoceros spp.</i>	348 (6.1)	-	254 (3.8)	-	80 (1.7)	114 (3.0)
	<i>Chaetoceros didymum v. protuberans</i>	147 (2.6)	-	175 (2.6)	-	38 (0.8)	74 (2.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		5,716	-	6,773	-	4,661	3,776
出現種類数		30	-	22	-	17	23

調査年月日:令和2年6月16日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Skeletonema costatum</i>	163 (42.3)	789 (69.4)	-	7 (2.2)	11 (12.2)	50 (32.1)	-	19 (32.8)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	64 (16.6)	256 (19.3)	72 (27.1)	98 (30.7)	16 (17.8)	16 (10.3)	24 (20.3)	-
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	43 (11.2)	69 (5.2)	-	-	15 (16.7)	12 (7.7)	20 (16.9)	-
	<i>Bacteriastrium sp.</i>	22 (5.7)	32 (2.4)	16 (6.0)	23 (7.2)	11 (12.2)	28 (17.9)	8 (6.8)	11 (19.0)
	<i>Rhizosolenia alata</i>	8 (2.1)	5 (0.4)	56 (21.1)	59 (18.5)	4 (4.4)	4 (2.6)	6 (5.1)	1 (1.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)		385	1,329	266	319	90	156	118	58
出現種類数		19	17	13	19	15	15	13	9

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。



表Ⅱ-2-(2) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和2年7月17日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4			
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Skeletonema costatum</i>	11,150 (83.3)	16,136 (87.4)	10,742 (87.0)	6,821 (84.7)	11,830 (80.2)	11,678 (85.7)	15,347 (90.6)	14,006 (87.0)
	<i>Nitzschia</i> spp.	1,201 (9.0)	1,099 (6.0)	504 (4.1)	426 (5.3)	601 (4.1)	705 (5.2)	333 (2.0)	612 (3.8)
	<i>Nitzschia pungens</i>	283 (2.1)	204 (1.1)	249 (2.0)	100 (1.2)	912 (6.2)	148 (1.1)	41 (0.2)	68 (0.4)
	<i>Cerataulina pelagica</i>	153 (1.1)	346 (1.9)	136 (1.1)	200 (2.5)	255 (1.7)	266 (2.0)	197 (1.2)	204 (1.3)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	113 (0.8)	79 (0.4)	249 (2.0)	36 (0.4)	238 (1.6)	346 (2.5)	313 (1.8)	266 (1.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)	13,388	18,469	12,345	8,056	14,747	13,621	16,933	16,096	
出現種類数	19	20	24	24	28	21	22	25	

調査年月日: 令和2年8月19日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域									
		湾奥				湾口		養殖漁場			
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros</i> spp.	504 (7.9)	347 (10.4)	2,793 (72.6)	1,124 (27.4)	1,008 (47.5)	504 (37.5)	2,028 (25.2)	1,054 (44.2)	5,482 (84.1)	1,526 (62.7)
	<i>Chaetoceros distans</i>	608 (9.5)	255 (7.6)	72 (1.9)	576 (14.0)	432 (20.4)	324 (24.1)	2,970 (36.9)	322 (13.5)	266 (4.1)	210 (8.6)
	<i>Nitzschia</i> spp.	2,784 (43.7)	989 (29.5)	90 (2.3)	86 (2.1)	144 (6.8)	24 (1.8)	797 (9.9)	67 (2.8)	224 (3.4)	214 (8.8)
	<i>Skeletonema costatum</i>	968 (15.2)	852 (25.4)	649 (16.9)	1,124 (27.4)	108 (5.1)	-	-	107 (4.5)	182 (2.8)	-
	<i>Bacteriastrium furcatum</i>	240 (3.8)	92 (2.7)	54 (1.4)	360 (8.8)	60 (2.8)	108 (8.0)	628 (7.8)	255 (10.7)	42 (0.6)	35 (1.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)	6,372	3,348	3,845	4,105	2,122	1,344	8,054	2,387	6,519	2,435	
出現種類数	28	27	17	18	15	19	22	22	21	24	

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros</i> spp.	603 (51.7)	1,029 (62.1)	560 (35.5)	1,819 (65.2)	1,027 (63.7)	354 (68.3)	1,014 (44.9)	926 (77.6)	5,014 (69.9)	2,562 (59.1)
	<i>Chaetoceros distans</i>	126 (10.8)	210 (12.7)	280 (17.7)	285 (10.2)	135 (8.4)	-	562 (24.9)	69 (5.8)	1,064 (14.8)	1,071 (24.7)
	<i>Nitzschia</i> spp.	157 (13.5)	196 (11.8)	265 (16.8)	95 (3.4)	162 (10.0)	20 (3.9)	238 (10.5)	26 (2.2)	95 (1.3)	273 (6.3)
	<i>Skeletonema costatum</i>	63 (5.4)	42 (2.5)	31 (2.0)	42 (1.5)	189 (11.7)	85 (16.4)	65 (2.9)	86 (7.2)	166 (2.3)	126 (2.9)
	<i>Bacteriastrium furcatum</i>	63 (5.4)	35 (2.1)	47 (3.0)	137 (4.9)	-	-	86 (3.8)	17 (1.4)	118 (1.6)	-
出現細胞数(細胞/ℓ)	1,166	1,656	1,579	2,791	1,612	518	2,259	1,193	7,171	4,335	
出現種類数	18	22	16	22	10	12	16	13	19	15	

項目	区分	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros</i> spp.	1,699 (38.5)	2,257 (57.6)	2,261 (47.3)	-	4,481 (28.2)	5,720 (46.1)	3,023 (26.9)	1,411 (46.0)	1,323 (24.2)	1,425 (43.8)
	<i>Chaetoceros distans</i>	1,181 (26.8)	708 (18.1)	1,311 (27.4)	-	4,840 (30.5)	1,417 (11.4)	5,254 (46.8)	625 (20.4)	1,434 (26.2)	675 (20.8)
	<i>Nitzschia</i> spp.	289 (6.6)	315 (8.0)	454 (9.5)	-	3,403 (21.4)	3,026 (24.4)	1,062 (9.5)	722 (23.6)	956 (17.5)	180 (5.5)
	<i>Skeletonema costatum</i>	105 (2.4)	-	210 (4.4)	-	737 (4.6)	1,609 (13.0)	-	32 (1.0)	68 (1.2)	-
	<i>Bacteriastrium furcatum</i>	236 (5.4)	131 (3.3)	109 (2.3)	-	284 (1.8)	157 (1.3)	217 (1.9)	32 (1.0)	307 (5.6)	255 (7.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)	4,410	3,917	4,784	-	15,891	12,418	11,232	3,065	5,467	3,250	
出現種類数	22	16	22	-	26	17	29	20	24	24	

項目	区分	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros</i> spp.	2,097 (49.7)	-	1,349 (44.9)	-	4,786 (48.1)	1,767 (42.0)
	<i>Chaetoceros distans</i>	579 (13.7)	-	828 (27.5)	-	2,988 (30.0)	630 (15.0)
	<i>Nitzschia</i> spp.	195 (4.6)	-	106 (3.5)	-	1,354 (13.6)	476 (11.3)
	<i>Skeletonema costatum</i>	327 (7.8)	-	90 (3.0)	-	257 (2.6)	168 (4.0)
	<i>Bacteriastrium furcatum</i>	103 (2.4)	-	117 (3.9)	-	93 (0.9)	560 (13.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)	4,217	-	3,006	-	9,954	4,212	
出現種類数	19	-	19	-	19	20	

調査年月日: 令和2年9月17日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4			
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Skeletonema costatum</i>	2,863 (56.4)	455 (32.9)	678 (66.5)	342 (34.8)	512 (44.7)	1,528 (38.4)	1,387 (63.9)	584 (41.1)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	544 (10.7)	375 (27.2)	151 (14.8)	216 (22.0)	335 (29.2)	1,260 (31.6)	224 (10.3)	359 (25.2)
	<i>Nitzschia</i> spp.	479 (9.4)	89 (6.4)	-	78 (7.9)	107 (9.3)	342 (8.6)	105 (4.8)	110 (7.7)
	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	65 (1.3)	76 (5.5)	25 (2.5)	49 (5.0)	46 (4.0)	114 (2.9)	143 (6.6)	21 (1.5)
	<i>Leptocylindrus minimus</i>	141 (2.8)	58 (4.2)	19 (1.9)	12 (1.2)	5 (0.4)	101 (2.5)	41 (1.9)	48 (3.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)	5,077	1,381	1,020	983	1,146	3,983	2,169	1,422	
出現種類数	35	29	26	36	25	39	27	22	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。



表Ⅱ-2-(3) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:令和2年10月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	8,459 (43.6)	2,176 (79.1)	25,899 (73.2)	32,620 (70.8)	11,210 (68.8)	13,252 (86.0)	1,549 (49.5)	5,786 (64.7)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	2,512 (12.9)	229 (8.3)	4,906 (13.9)	5,646 (12.3)	1,630 (10.0)	590 (3.8)	416 (13.3)	410 (4.6)
	<i>Chaetoceros curvisetum</i>	1,083 (5.6)	65 (2.4)	661 (1.9)	2,554 (5.5)	467 (2.9)	387 (2.5)	346 (11.1)	698 (7.8)
	<i>Chaetoceros debile</i>	1,533 (7.9)	30 (1.1)	717 (2.0)	1,367 (3.0)	298 (1.8)	216 (1.4)	83 (2.7)	858 (9.6)
	<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>	461 (2.4)	20 (0.7)	269 (0.8)	851 (1.8)	298 (1.8)	141 (0.9)	26 (0.8)	230 (2.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		19,412	2,752	35,363	46,084	16,302	15,401	3,128	8,949
出現種類数		36	28	45	40	42	39	38	38

調査年月日:令和2年11月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥				湾口					
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	6,823 (46.8)	6,287 (59.2)	11,875 (37.6)	38,204 (53.6)	51,812 (60.1)	20,609 (56.0)	2,540 (54.3)	3,000 (45.0)	29,063 (40.8)	12,401 (50.1)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	381 (2.6)	435 (4.1)	1,974 (6.3)	5,224 (7.3)	5,689 (6.6)	1,162 (3.2)	204 (4.4)	720 (10.8)	4,866 (6.8)	748 (3.0)
	<i>Asterionella glacialis</i>	1,071 (7.4)	677 (6.4)	2,892 (9.2)	4,653 (6.5)	5,689 (6.6)	1,613 (4.4)	360 (7.7)	692 (10.4)	9,403 (13.2)	929 (3.8)
	<i>Thalassiosira mala</i>	980 (6.7)	447 (4.2)	3,028 (9.6)	3,184 (4.5)	2,363 (2.7)	4,601 (12.5)	640 (13.7)	768 (11.5)	4,405 (6.2)	5,463 (22.1)
	<i>Skeletonema costatum</i>	1,833 (12.6)	496 (4.7)	2,552 (8.1)	4,735 (6.6)	4,113 (4.8)	2,870 (7.8)	52 (1.1)	328 (4.9)	3,419 (4.8)	408 (1.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		14,566	10,619	31,574	71,265	86,230	36,783	4,678	6,670	71,155	24,737
出現種類数		35	24	34	32	35	34	41	34	39	36

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	46,599 (57.1)	27,920 (55.4)	21,072 (49.6)	10,276 (47.4)	10,224 (50.3)	4,701 (57.0)	25,758 (57.5)	9,044 (66.3)	23,747 (56.6)	9,943 (49.2)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	6,490 (7.9)	6,040 (12.0)	1,684 (4.0)	614 (2.8)	1,326 (6.5)	676 (8.2)	2,008 (4.5)	266 (2.0)	2,567 (6.1)	2,422 (12.0)
	<i>Asterionella glacialis</i>	4,996 (6.1)	2,920 (5.8)	2,906 (6.8)	549 (2.5)	229 (1.1)	150 (1.8)	2,620 (5.9)	544 (4.0)	1,517 (3.6)	535 (2.6)
	<i>Thalassiosira mala</i>	8,031 (9.8)	2,720 (5.4)	7,332 (17.3)	4,977 (22.9)	1,989 (9.8)	197 (2.4)	2,280 (5.1)	484 (3.5)	1,459 (3.5)	969 (4.8)
	<i>Skeletonema costatum</i>	2,078 (2.5)	2,240 (4.4)	826 (1.9)	856 (3.9)	484 (2.4)	263 (3.2)	1,293 (2.9)	290 (2.1)	1,167 (2.8)	306 (1.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)		81,670	50,415	42,489	21,692	20,341	8,250	44,759	13,636	41,981	20,226
出現種類数		44	37	38	38	27	39	37	32	32	36

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	12,496 (67.7)	2,144 (53.9)	12,000 (58.2)		16,375 (29.6)	19,553 (31.1)	5,720 (57.0)	4,618 (47.3)	5,370 (56.5)	14,708 (59.0)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	416 (2.3)	72 (1.8)	1,184 (5.7)		4,205 (7.6)	5,117 (8.1)	280 (2.8)	105 (1.1)	374 (3.9)	1,284 (5.1)
	<i>Asterionella glacialis</i>	896 (4.9)	264 (6.6)	653 (3.2)		6,563 (11.9)	7,492 (11.9)	677 (6.7)	402 (4.1)	677 (7.1)	981 (3.9)
	<i>Thalassiosira mala</i>	1,344 (7.3)	404 (10.2)	592 (2.9)		6,627 (12.0)	8,162 (13.0)	327 (3.3)	857 (8.8)	700 (7.4)	2,661 (10.7)
	<i>Skeletonema costatum</i>	384 (2.1)	136 (3.4)	1,653 (8.0)		4,651 (8.4)	5,909 (9.4)	864 (8.6)	1,312 (13.5)	817 (8.6)	1,051 (4.2)
出現細胞数(細胞/ℓ)		18,456	3,979	20,628		55,276	62,810	10,039	9,754	9,502	24,940
出現種類数		30	40	36		43	38	26	28	23	35

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	57,737 (66.2)		96,000 (57.4)		139,965 (42.3)	88,268 (65.7)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	9,054 (10.4)		13,986 (8.4)		51,186 (15.5)	11,247 (8.4)
	<i>Asterionella glacialis</i>	1,682 (1.9)		4,027 (2.4)		30,159 (9.1)	9,941 (7.4)
	<i>Thalassiosira mala</i>	717 (0.8)		4,680 (2.8)		11,044 (3.3)	3,916 (2.9)
	<i>Skeletonema costatum</i>	792 (0.9)		7,456 (4.5)		19,646 (5.9)	1,356 (1.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		87,233		167,233		331,065	134,449
出現種類数		33		38		48	42

調査年月日:令和2年12月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	143,059 (75.0)	132,104 (75.3)	86,007 (67.8)	9,578 (41.9)	2,711 (49.7)	12,074 (48.2)	66,588 (59.2)	22,619 (62.6)
	<i>Chaetoceros debile</i>	21,423 (11.2)	19,058 (10.9)	9,752 (7.7)	3,538 (15.5)	1,109 (20.3)	6,241 (24.9)	17,505 (15.6)	4,087 (11.3)
	<i>Thalassiosira mala</i>	8,202 (4.3)	3,818 (2.2)	15,644 (12.3)	2,570 (11.3)	846 (15.5)	1,111 (4.4)	5,188 (4.6)	3,975 (11.0)
	<i>Skeletonema costatum</i>	1,838 (1.0)	4,173 (2.4)	4,531 (3.6)	1,608 (7.0)	59 (1.1)	750 (3.0)	5,244 (4.7)	709 (2.0)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	2,644 (1.4)	3,255 (1.9)	844 (0.7)	767 (3.4)	244 (4.5)	435 (1.7)	3,695 (3.3)	1,092 (3.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		190,815	175,374	126,870	22,839	5,453	25,050	112,493	36,161
出現種類数		31	29	33	34	26	28	35	32

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。



表Ⅱ-2-(4) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和3年1月14日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.2	St.9	St.9	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Asterionella glacialis</i>	1,449 (36.3)	1,397 (32.8)	288 (10.5)	144 (14.3)	768 (41.1)	409 (21.1)	687 (27.1)	761 (26.4)
	<i>Thalassiosira mala</i>	617 (15.5)	960 (22.5)	1,216 (44.2)	458 (45.5)	409 (21.9)	154 (7.9)	378 (14.9)	467 (16.2)
	<i>Skeletonema costatum</i>	367 (9.2)	304 (7.1)	240 (8.7)	134 (13.3)	64 (3.4)	122 (6.3)	553 (21.8)	249 (8.6)
	<i>Nitzschia pungens</i>	489 (12.2)	149 (3.5)	437 (15.9)	16 (1.6)	166 (8.9)	90 (4.6)	256 (10.1)	333 (11.5)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	116 (2.9)	368 (8.6)	72 (2.6)	6 (0.6)	93 (5.0)	237 (12.2)	64 (2.5)	70 (2.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)	3,992	4,265	2,750	1,006	1,868	1,939	2,537	2,888	
出現種類数	32	33	25	20	21	21	25	20	

調査年月日: 令和3年2月25日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域			
		湾奥				湾外				養殖漁場		St.10	
		St.1	St.1	St.2	St.2	St.5	St.5	St.6	St.6	St.10	St.10		
主な出現種	<i>Asterionella glacialis</i>	22,521 (33.8)	595 (19.2)	35,410 (35.0)	4,166 (43.3)	51,339 (38.6)	14,191 (36.9)	51,600 (41.4)	5,751 (54.5)	16,132 (53.4)	82,641 (64.0)		
	<i>Thalassiosira mala</i>	9,611 (14.4)	763 (24.6)	32,835 (32.5)	2,975 (31.0)	35,781 (26.9)	14,776 (38.5)	17,775 (14.3)	852 (8.1)	3,070 (10.2)	12,153 (9.4)		
	<i>Skeletonema costatum</i>	12,569 (18.9)	340 (11.0)	10,033 (9.9)	266 (2.8)	17,812 (13.4)	3,089 (8.0)	11,250 (9.0)	1,154 (10.9)	4,114 (13.6)	15,799 (12.2)		
	<i>Thalassiosira spp.</i>	8,133 (12.2)	270 (8.7)	5,875 (5.8)	598 (6.2)	8,984 (6.8)	1,294 (3.4)	7,425 (6.0)	355 (3.4)	1,665 (5.5)	3,511 (2.7)		
	<i>Chaetoceros sociale</i>	8,133 (12.2)	700 (22.6)	7,672 (7.6)	1,047 (10.9)	7,889 (5.9)	1,440 (3.7)	12,375 (9.9)	559 (5.3)	2,809 (9.3)	4,051 (3.1)		
出現細胞数(細胞/ℓ)	66,666	3,096	101,052	9,611	133,012	38,421	124,651	10,544	30,225	129,095			
出現種類数	25	13	18	17	19	15	22	18	23	20			

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.15	St.15	St.9	St.9	St.3	St.3	St.4	St.4		
主な出現種	<i>Asterionella glacialis</i>	84,000 (50.4)	2,102 (45.2)	49,500 (39.2)	4,484 (51.4)	2,588 (49.1)	543 (58.1)	27,040 (42.2)	2,667 (47.1)	71,076 (44.3)	24,841 (50.3)
	<i>Thalassiosira mala</i>	11,813 (7.1)	895 (19.3)	17,839 (14.1)	695 (8.0)	553 (10.5)	120 (12.8)	12,554 (19.6)	1,225 (21.6)	14,555 (9.1)	7,897 (16.0)
	<i>Skeletonema costatum</i>	20,625 (12.4)	142 (3.1)	17,920 (14.2)	924 (10.6)	699 (13.3)	94 (10.1)	7,753 (12.1)	297 (5.2)	24,259 (15.1)	2,806 (5.7)
	<i>Thalassiosira spp.</i>	8,813 (5.3)	142 (3.1)	9,000 (7.1)	411 (4.7)	438 (8.3)	172 (18.4)	1,824 (2.8)	153 (2.7)	20,541 (12.8)	3,736 (7.6)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	8,813 (5.3)	213 (4.6)	17,116 (13.5)	632 (7.2)	115 (2.2)	-	4,829 (7.5)	324 (5.7)	13,232 (8.2)	6,194 (12.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)	166,787	4,649	126,321	8,718	5,269	934	64,112	5,666	160,485	49,360	
出現種類数	21	17	23	22	13	5	20	15	22	22	

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Asterionella glacialis</i>	73,241 (49.4)	13,482 (79.5)	54,406 (53.1)	-	62,455 (55.0)	75,824 (55.6)	115,200 (45.9)	2,499 (52.0)	60,207 (60.5)	41,850 (51.2)
	<i>Thalassiosira mala</i>	12,336 (8.3)	548 (3.2)	1,729 (1.7)	-	15,025 (13.2)	8,425 (6.2)	12,800 (5.1)	199 (4.1)	12,103 (12.2)	7,594 (9.3)
	<i>Skeletonema costatum</i>	18,000 (12.1)	203 (1.2)	17,059 (16.6)	-	8,691 (7.7)	18,065 (13.3)	64,200 (25.6)	369 (7.7)	8,612 (8.7)	11,419 (14.0)
	<i>Thalassiosira spp.</i>	14,741 (9.9)	335 (2.0)	13,717 (13.4)	-	12,226 (10.8)	6,481 (4.8)	12,400 (4.9)	327 (6.8)	6,905 (6.9)	1,800 (2.2)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	9,310 (6.3)	853 (5.0)	6,224 (6.1)	-	2,062 (1.8)	12,637 (9.3)	9,600 (3.8)	99 (2.1)	3,103 (3.1)	6,638 (8.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)	148,385	16,954	102,472	-	113,569	136,256	251,000	4,808	99,543	81,789	
出現種類数	25	16	15	-	20	19	20	18	16	19	

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Asterionella glacialis</i>	33,550 (39.7)	-	34,377 (33.2)	-	87,043 (51.2)	11,650 (53.8)
	<i>Thalassiosira mala</i>	23,106 (27.3)	-	41,253 (39.8)	-	13,719 (8.1)	616 (2.8)
	<i>Skeletonema costatum</i>	7,236 (8.6)	-	6,188 (6.0)	-	19,632 (11.5)	2,982 (13.8)
	<i>Thalassiosira spp.</i>	6,825 (8.1)	-	7,305 (7.1)	-	20,815 (12.2)	2,100 (9.7)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	5,921 (7.0)	-	7,477 (7.2)	-	10,171 (6.0)	1,456 (6.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)	84,613	-	103,562	-	170,066	21,660	
出現種類数	16	-	16	-	15	15	

調査年月日: 令和3年3月16日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域				発電所前面海域			
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.2	St.9	St.9	St.4	St.4	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Asterionella glacialis</i>	61,327 (32.1)	25,224 (40.2)	92,796 (33.3)	29,831 (28.1)	33,146 (36.0)	16,180 (39.5)	5,303 (31.6)	20,453 (48.5)
	<i>Skeletonema costatum</i>	49,978 (26.1)	6,527 (10.4)	72,083 (25.9)	25,154 (23.7)	18,875 (20.5)	4,803 (11.7)	3,728 (22.2)	9,536 (22.6)
	<i>Thalassiosira spp.</i>	30,265 (15.8)	3,264 (5.2)	42,463 (15.3)	23,132 (21.8)	15,537 (16.9)	1,201 (2.9)	1,395 (8.3)	1,797 (4.3)
	<i>Thalassiosira mala</i>	20,409 (10.7)	11,285 (18.0)	25,063 (9.0)	11,756 (11.1)	6,905 (7.5)	10,808 (26.4)	1,588 (9.5)	3,593 (8.5)
	<i>Chaetoceros debile</i>	9,657 (5.0)	10,455 (16.7)	21,542 (7.7)	8,153 (7.7)	9,437 (10.3)	2,591 (6.3)	2,776 (16.5)	3,628 (8.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)	191,250	62,675	278,389	106,241	91,955	40,954	16,782	42,151	
出現種類数	22	16	21	20	19	15	23	18	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。



表Ⅱ-2-(5) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:令和2年5月23日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥 St.2		湾口 St.5		湾外 St.9		養殖漁場 St.4		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 CRYPTOPHYCEAE	119,040 (26.1)	20,400 (12.7)	168,960 (30.4)	20,400 (12.3)	201,600 (44.4)	6,960 (3.8)	424,320 (49.1)	22,560 (10.5)	128,640 (29.8)	25,920 (16.6)
	<i>Nitzschia pungens</i>	48,960 (10.8)	36,000 (22.4)	43,680 (7.9)	20,160 (12.1)	37,440 (8.2)	59,040 (32.3)	85,920 (9.9)	36,960 (17.2)	58,560 (13.6)	33,600 (21.5)
出現種	珪藻 HAPTOPHYCEAE	29,760 (6.5)	50,640 (31.6)	36,000 (6.5)	43,920 (26.4)	24,960 (5.5)	38,640 (21.1)	28,320 (3.3)	26,160 (12.1)	27,840 (6.4)	35,520 (22.7)
	Gymnodiniales	40,320 (8.9)	12,000 (7.5)	52,800 (9.5)	26,880 (16.2)	23,520 (5.2)	14,640 (8.0)	53,280 (6.2)	40,080 (18.6)	53,760 (12.5)	14,160 (9.0)
	Peridinales	38,400 (8.4)	1,440 (0.9)	31,680 (5.7)	8,400 (5.1)	32,640 (7.2)	2,880 (1.6)	77,280 (8.9)	23,760 (11.0)	31,680 (7.3)	3,840 (2.5)
	出現細胞数(細胞/ℓ)	455,280	160,440	555,240	166,320	454,560	183,000	863,520	215,400	431,640	156,480
	出現種類数	38	35	32	29	35	34	38	30	36	36

調査年月日:令和2年8月19日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥 St.2		湾口 St.5		湾外 St.9		養殖漁場 St.4		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros</i> spp.	1,680 (2.0)	1,192,320 (63.1)	1,140,480 (84.5)	1,440 (2.7)	904,320 (73.8)	1,200 (3.1)	1,702,080 (80.4)	2,400 (4.3)	1,042,560 (69.9)	2,160 (4.0)
	<i>Skeletonema costatum</i>	960 (1.1)	359,040 (19.0)	27,360 (2.0)	720 (1.3)	24,960 (2.0)	-	43,920 (2.1)	-	23,520 (1.6)	-
出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	13,440 (15.8)	136,800 (7.2)	50,400 (3.7)	1,680 (3.1)	59,520 (4.9)	480 (1.2)	79,200 (3.7)	1,560 (2.8)	78,720 (5.3)	1,920 (3.6)
	珪藻 CRYPTOPHYCEAE	6,480 (7.6)	49,920 (2.6)	23,040 (1.7)	3,840 (7.1)	57,120 (4.7)	3,840 (9.8)	84,960 (4.0)	12,480 (22.1)	107,040 (7.2)	4,080 (7.6)
	Gymnodiniales	9,720 (11.4)	15,360 (0.8)	18,240 (1.4)	12,480 (23.0)	63,360 (5.2)	7,320 (18.7)	54,720 (2.6)	10,080 (17.9)	75,840 (5.1)	10,920 (20.2)
	出現細胞数(細胞/ℓ)	85,260	1,889,160	1,349,040	54,180	1,225,200	39,120	2,115,900	56,400	1,490,880	53,940
	出現種類数	42	38	35	32	34	31	32	25	26	31

調査年月日:令和2年11月17日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥 St.2		湾口 St.5		湾外 St.9		養殖漁場 St.4		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	579,840 (49.7)	284,160 (50.8)	414,720 (51.1)	343,680 (47.1)	217,920 (41.7)	314,880 (47.7)	234,240 (45.7)	214,080 (39.9)	270,720 (48.0)	267,840 (45.3)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	185,280 (15.9)	41,280 (7.4)	73,440 (9.1)	106,560 (14.6)	33,120 (6.3)	66,720 (10.1)	56,640 (11.0)	72,480 (13.5)	56,160 (10.0)	107,520 (18.2)
出現種	<i>Asterionella glacialis</i>	58,560 (5.0)	34,560 (6.2)	47,040 (5.8)	37,440 (5.1)	27,840 (5.3)	37,440 (5.7)	31,680 (6.2)	30,720 (5.7)	26,880 (4.8)	24,960 (4.2)
	<i>Skeletonema costatum</i>	47,040 (4.0)	33,600 (6.0)	39,360 (4.9)	23,040 (3.2)	58,080 (11.1)	41,280 (6.3)	18,240 (3.6)	45,120 (8.4)	20,160 (3.6)	11,040 (1.9)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	19,680 (1.7)	-	19,200 (2.4)	29,760 (4.1)	9,600 (1.8)	12,480 (1.9)	10,560 (2.1)	18,720 (3.5)	22,080 (3.9)	11,520 (1.9)
	出現細胞数(細胞/ℓ)	1,167,360	558,840	810,840	729,360	522,120	660,480	512,760	537,120	563,520	591,000
	出現種類数	57	50	56	53	47	48	52	51	49	49

調査年月日:令和3年2月25日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥 St.2		湾口 St.5		湾外 St.9		養殖漁場 St.4		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	359,040 (39.0)	147,840 (21.2)	334,080 (32.4)	247,680 (27.6)	195,840 (34.6)	295,680 (43.8)	520,320 (45.8)	323,520 (40.3)	255,360 (30.8)	190,080 (25.7)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	170,880 (18.6)	183,360 (26.3)	199,680 (19.3)	125,760 (14.0)	89,760 (15.9)	112,320 (16.6)	112,320 (9.9)	107,520 (13.4)	236,160 (28.5)	157,440 (21.3)
出現種	<i>Skeletonema costatum</i>	36,480 (4.0)	94,080 (13.5)	113,280 (11.0)	185,280 (20.7)	23,040 (4.1)	46,560 (6.9)	81,120 (7.1)	111,360 (13.9)	152,160 (18.4)	125,760 (17.0)
	Thalassiosiraceae	82,560 (9.0)	78,720 (11.3)	127,680 (12.4)	125,760 (14.0)	57,120 (10.1)	58,080 (8.6)	63,840 (5.6)	59,520 (7.4)	41,280 (5.0)	87,840 (11.9)
	<i>Thalassiosira</i> spp.	78,240 (8.5)	49,440 (7.1)	98,400 (9.5)	48,960 (5.5)	39,360 (7.0)	40,800 (6.0)	69,120 (6.1)	68,640 (8.6)	48,480 (5.9)	60,000 (8.1)
	出現細胞数(細胞/ℓ)	920,160	698,400	1,032,600	896,640	565,320	675,000	1,136,040	802,320	828,600	738,840
	出現種類数	30	28	34	30	33	35	37	33	24	32

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

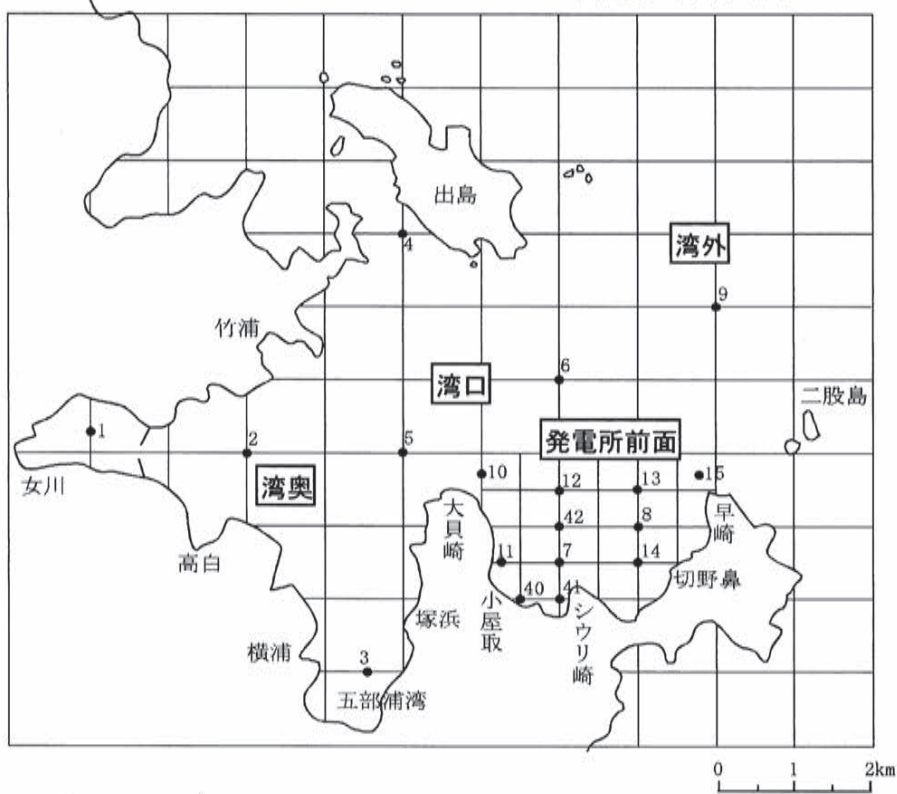
3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。



測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」, その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-2 動物プランクトン調査位置

表Ⅱ-3-(1) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日: 令和2年4月17日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	6.5 (23.2)	5.2 (59.1)	2.6 (57.8)	5.1 (58.6)	6.8 (53.5)	0.7 (63.6)	12.5 (55.1)	1.1 (68.8)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	8.6 (30.7)	0.9 (10.2)	0.1 (2.2)	0.2 (2.3)	1.5 (11.8)	0.1 (9.1)	1.3 (5.7)	-
	<i>Acartia omorii</i>	8.8 (31.4)	0.3 (3.4)	+	-	-	-	-	+
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.3 (1.1)	0.3 (3.4)	0.4 (8.9)	0.5 (5.7)	0.8 (6.3)	-	3.3 (14.5)	0.2 (12.5)
	<i>Podon leuckarti</i>	0.8 (2.9)	0.2 (2.3)	0.1 (2.2)	0.8 (9.2)	1.0 (7.9)	0.3 (27.3)	1.1 (4.8)	0.1 (6.3)
出現個体数(個体/ℓ)		28.0	8.8	4.5	8.7	12.7	1.1	22.7	1.6
出現種類数		14	17	18	18	15	8	15	13

調査年月日: 令和2年5月23日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥				湾口					
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	20.5 (34.5)	0.8 (9.3)	3.5 (35.4)	0.8 (17.0)	5.1 (31.7)	0.6 (26.1)	9.6 (39.0)	0.2 (25.0)	1.8 (39.1)	2.4 (22.6)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	17.6 (29.6)	2.9 (33.7)	2.8 (28.3)	0.6 (12.8)	4.9 (30.4)	0.5 (21.7)	4.4 (17.9)	-	1.3 (28.3)	3.2 (30.2)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.8 (1.3)	0.6 (7.0)	0.3 (3.0)	0.6 (12.8)	2.6 (16.1)	0.2 (8.7)	1.4 (5.7)	0.2 (25.0)	0.4 (8.7)	1.4 (13.2)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.0 (1.7)	1.0 (11.6)	0.4 (4.0)	0.6 (12.8)	0.6 (3.7)	0.5 (21.7)	3.0 (12.2)	0.2 (25.0)	0.1 (2.2)	1.7 (16.0)
	繊毛虫 <i>Favella taraikaensis</i>	16.3 (27.4)	1.0 (11.6)	1.5 (15.2)	0.2 (4.3)	-	-	-	-	-	0.1 (0.9)
出現個体数(個体/ℓ)		59.5	8.6	9.9	4.7	16.1	2.3	24.6	0.8	4.6	10.6
出現種類数		16	18	11	15	12	7	16	5	8	17

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	7.6 (36.4)	6.4 (46.4)	9.9 (36.1)	0.5 (45.5)	6.7 (32.7)	0.7 (17.5)	26.8 (59.8)	1.8 (43.9)	1.5 (25.9)	1.2 (16.4)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	2.2 (10.5)	2.6 (18.8)	6.3 (23.0)	0.2 (18.2)	4.2 (20.5)	1.0 (25.0)	7.7 (17.2)	1.0 (24.4)	1.0 (17.2)	1.2 (16.4)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.1 (5.3)	1.0 (7.2)	3.0 (10.9)	0.1 (9.1)	1.3 (6.3)	0.1 (2.5)	2.7 (6.0)	0.4 (9.8)	1.3 (22.4)	1.8 (24.7)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.8 (8.6)	1.0 (7.2)	2.2 (8.0)	-	3.6 (17.6)	0.4 (10.0)	4.0 (8.9)	0.5 (12.2)	0.3 (5.2)	1.1 (15.1)
	繊毛虫 <i>Favella taraikaensis</i>	-	-	-	-	0.2 (1.0)	1.4 (35.0)	0.4 (0.9)	-	-	-
出現個体数(個体/ℓ)		20.9	13.8	27.4	1.1	20.5	4.0	44.8	4.1	5.8	7.3
出現種類数		12	12	10	6	18	9	17	8	16	13

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	3.7 (31.4)	2.9 (37.7)	1.2 (26.1)	-	6.9 (29.0)	3.0 (15.6)	9.9 (61.1)	0.3 (25.0)	1.1 (44.0)	1.7 (26.6)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.7 (14.4)	0.8 (10.4)	0.3 (6.5)	-	5.9 (24.8)	4.7 (24.5)	1.1 (6.8)	0.1 (8.3)	0.3 (12.0)	0.6 (9.4)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.0 (8.5)	1.4 (18.2)	1.0 (21.7)	-	2.0 (8.4)	3.9 (20.3)	2.2 (13.6)	0.1 (8.3)	0.2 (8.0)	1.7 (26.6)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.4 (11.9)	1.0 (13.0)	0.7 (15.2)	-	3.4 (14.3)	3.2 (16.7)	1.1 (6.8)	0.2 (16.7)	0.1 (4.0)	0.4 (6.3)
	繊毛虫 <i>Favella taraikaensis</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出現個体数(個体/ℓ)		11.8	7.7	4.6	-	23.8	19.2	16.2	1.2	2.5	6.4
出現種類数		17	12	15	-	14	15	9	7	10	12

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.7 (39.7)	-	1.2 (33.3)	-	2.7 (36.5)	0.7 (14.6)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.5 (7.4)	-	0.4 (11.1)	-	1.1 (14.9)	1.0 (20.8)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.7 (10.3)	-	0.4 (11.1)	-	1.2 (16.2)	1.5 (31.3)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.6 (8.8)	-	0.2 (5.6)	-	0.4 (5.4)	0.7 (14.6)
	繊毛虫 <i>Favella taraikaensis</i>	-	-	-	-	0.1 (1.4)	-
出現個体数(個体/ℓ)		6.8	-	3.6	-	7.4	4.8
出現種類数		17	-	16	-	16	11

調査年月日: 令和2年6月16日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域				発電所前面海域			
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	11.7 (49.8)	10.1 (48.3)	11.8 (45.7)	3.0 (28.0)	8.8 (48.1)	4.3 (30.5)	1.9 (38.8)	0.9 (19.6)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	5.4 (23.0)	6.1 (29.2)	4.0 (15.5)	2.6 (24.3)	5.2 (28.4)	7.1 (50.4)	1.0 (20.4)	1.1 (23.9)
	<i>Evadne nordmanni</i>	1.1 (4.7)	1.2 (5.7)	3.4 (13.2)	1.1 (10.3)	0.6 (3.3)	0.4 (2.8)	0.3 (6.1)	1.4 (30.4)
	<i>Acartia omorii</i>	1.5 (6.4)	1.2 (5.7)	0.8 (3.1)	1.0 (9.3)	0.3 (1.6)	0.7 (5.0)	0.6 (12.2)	0.3 (6.5)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.1 (4.7)	0.5 (2.4)	0.8 (3.1)	0.9 (8.4)	0.8 (4.4)	0.3 (2.1)	0.5 (10.2)	0.1 (2.2)
出現個体数(個体/ℓ)		23.5	20.9	25.8	10.7	18.3	14.1	4.9	4.6
出現種類数		16	15	16	28	21	15	15	24

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。



表Ⅱ-3-(2) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:令和2年7月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	3.6 (18.4)	1.0 (18.5)	4.8 (18.4)	2.9 (17.3)	7.5 (30.7)	2.6 (45.6)	2.3 (37.1)	1.3 (31.7)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.0 (5.1)	0.6 (11.1)	5.3 (20.3)	2.8 (16.7)	2.6 (10.7)	0.3 (5.3)	0.2 (3.2)	0.6 (14.6)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	4.5 (23.0)	0.9 (16.7)	3.8 (14.6)	0.7 (4.2)	2.4 (9.8)	0.4 (7.0)	0.2 (3.2)	0.2 (4.9)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (0.5)	0.8 (14.8)	1.7 (6.5)	2.9 (17.3)	1.2 (4.9)	0.5 (8.8)	0.4 (6.5)	0.8 (19.5)
		<i>Acartia omorii</i>	3.1 (15.8)	0.2 (3.7)	0.5 (1.9)	0.3 (1.8)	1.6 (6.6)	0.2 (3.5)	0.2 (3.2)	-
出現個体数(個体/ℓ)		19.6	5.4	26.1	16.8	24.4	5.7	6.2	4.1	
出現種類数		28	24	38	31	30	19	30	22	

調査年月日:令和2年8月19日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域											
			湾奥				湾外		湾口				St.10	
			St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	4.6 (28.8)	3.5 (40.2)	5.3 (28.2)	4.5 (30.0)	2.9 (13.7)	3.0 (16.5)	6.0 (20.3)	0.4 (5.8)	2.0 (11.6)	1.6 (19.0)		
		Copepodite of <i>Oithona</i>	1.1 (6.9)	0.9 (10.3)	2.7 (14.4)	2.9 (19.3)	3.9 (18.4)	3.9 (21.4)	5.0 (16.9)	1.1 (15.9)	3.4 (19.7)	1.3 (15.5)		
		Copepodite of <i>Oncaea</i>	0.5 (3.1)	0.1 (1.1)	0.4 (2.1)	0.1 (0.7)	2.2 (10.4)	1.2 (6.6)	3.7 (12.5)	1.3 (18.8)	1.6 (9.2)	1.1 (13.1)		
		<i>Penilia avirostris</i>	0.1 (0.6)	-	0.5 (2.7)	0.2 (1.3)	0.8 (3.8)	0.6 (3.3)	2.9 (9.8)	1.5 (21.7)	1.0 (5.8)	0.7 (8.3)		
		<i>Oncaea media</i>	0.1 (0.6)	-	0.3 (1.6)	0.2 (1.3)	0.9 (4.2)	0.3 (1.6)	2.4 (8.1)	0.7 (10.1)	1.5 (8.7)	0.7 (8.3)		
出現個体数(個体/ℓ)		16.0	8.7	18.8	15.0	21.2	18.2	29.6	6.9	17.3	8.4			
出現種類数		28	21	28	25	32	28	26	25	33	24			

項目	区分	測点	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
			St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.5 (7.8)	0.7 (8.9)	0.7 (13.5)	1.7 (19.8)	0.7 (38.9)	0.2 (33.3)	1.4 (25.9)	0.4 (36.4)	2.0 (13.2)	0.9 (15.0)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	1.1 (17.2)	1.0 (12.7)	1.1 (21.2)	0.9 (10.5)	0.2 (11.1)	+	0.5 (9.3)	0.1 (9.1)	1.1 (7.3)	0.7 (11.7)
		Copepodite of <i>Oncaea</i>	1.3 (20.3)	1.0 (12.7)	0.4 (7.7)	1.8 (20.9)	-	-	0.8 (14.8)	0.1 (9.1)	3.9 (25.8)	0.5 (8.3)
		<i>Penilia avirostris</i>	0.8 (12.5)	2.1 (26.6)	0.9 (17.3)	0.7 (8.1)	-	-	0.2 (3.7)	+	1.2 (7.9)	0.8 (13.3)
		<i>Oncaea media</i>	1.5 (23.4)	0.8 (10.1)	0.3 (5.8)	1.4 (16.3)	+	-	0.5 (9.3)	-	1.6 (10.6)	0.2 (3.3)
出現個体数(個体/ℓ)		6.4	7.9	5.2	8.6	1.8	0.6	5.4	1.1	15.1	6.0	
出現種類数		24	29	23	35	25	9	27	14	29	25	

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	6.7 (18.4)	1.5 (6.1)	1.9 (14.8)	10.0 (29.2)	0.6 (5.9)	8.5 (24.0)	1.8 (15.5)	1.3 (5.3)	1.0 (6.8)	
		Copepodite of <i>Oithona</i>	6.0 (16.4)	1.7 (7.0)	1.8 (14.1)	5.0 (14.6)	1.8 (17.8)	6.0 (16.9)	1.4 (12.1)	3.3 (13.5)	1.4 (9.5)	
		Copepodite of <i>Oncaea</i>	4.5 (12.3)	8.7 (35.7)	0.6 (4.7)	0.7 (2.0)	1.7 (16.8)	1.8 (5.1)	2.5 (21.6)	5.7 (23.3)	4.1 (27.7)	
		<i>Penilia avirostris</i>	5.0 (13.7)	3.3 (13.5)	1.1 (8.6)	3.2 (9.3)	0.8 (7.9)	5.1 (14.4)	1.4 (12.1)	4.9 (20.0)	2.1 (14.2)	
		<i>Oncaea media</i>	3.5 (9.6)	4.7 (19.3)	0.2 (1.6)	0.8 (2.3)	1.5 (14.9)	1.0 (2.8)	1.8 (15.5)	3.4 (13.9)	2.6 (17.6)	
出現個体数(個体/ℓ)		36.5	24.4	12.8	34.3	10.1	35.4	11.6	24.5	14.8		
出現種類数		28	25	32	33	29	28	29	29	27		

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.5 (22.7)	0.5 (17.2)	2.1 (7.1)	1.5 (11.3)		
		Copepodite of <i>Oithona</i>	1.3 (19.7)	0.4 (13.8)	4.4 (15.0)	2.2 (16.5)		
		Copepodite of <i>Oncaea</i>	0.1 (1.5)	0.1 (3.4)	5.3 (18.0)	3.0 (22.6)		
		<i>Penilia avirostris</i>	0.3 (4.5)	0.3 (10.3)	5.0 (17.0)	2.0 (15.0)		
		<i>Oncaea media</i>	+	0.1 (3.4)	3.5 (11.9)	1.4 (10.5)		
出現個体数(個体/ℓ)		6.6	2.9	29.4	13.3			
出現種類数		27	21	28	24			

調査年月日:令和2年9月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.8 (22.2)	4.5 (37.8)	6.3 (48.5)	2.0 (27.4)	3.5 (21.2)	3.1 (35.6)	4.7 (28.5)	5.1 (52.0)
		Copepodite of <i>Oncaea</i>	1.8 (22.2)	1.4 (11.8)	0.5 (3.8)	1.1 (15.1)	2.8 (17.0)	1.2 (13.8)	1.7 (10.3)	0.4 (4.1)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.6 (7.4)	1.6 (13.4)	1.9 (14.6)	0.5 (6.8)	1.7 (10.3)	0.7 (8.0)	1.5 (9.1)	0.9 (9.2)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (1.2)	0.8 (6.7)	0.4 (3.1)	0.8 (11.0)	1.2 (7.3)	0.5 (5.7)	1.1 (6.7)	0.9 (9.2)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.5 (6.2)	0.5 (4.2)	0.4 (3.1)	0.4 (5.5)	0.6 (3.6)	0.3 (3.4)	0.8 (4.8)	0.2 (2.0)
出現個体数(個体/ℓ)		8.1	11.9	13.0	7.3	16.5	8.7	16.5	9.8	
出現種類数		31	42	37	42	42	30	44	36	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。



表Ⅱ-3-(3) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:令和2年10月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2	St.9	St.9	St.4	St.4	St.7	St.7	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.5 (17.6)	0.1 (5.9)	2.2 (14.6)	2.1 (18.4)	2.1 (12.8)	1.6 (20.5)	3.7 (33.3)	1.4 (21.2)
		<i>Oncaea media</i>	1.5 (10.6)	0.2 (11.8)	3.5 (23.2)	2.3 (20.2)	3.1 (18.9)	1.4 (17.9)	2.1 (18.9)	1.2 (18.2)
尾索	<i>Oikopleura</i> spp.	Copepodite of <i>Oncaea</i>	2.4 (16.9)	0.4 (23.5)	1.7 (11.3)	1.7 (14.9)	2.4 (14.6)	0.5 (6.4)	1.3 (11.7)	1.0 (15.2)
			0.6 (4.2)	-	1.8 (11.9)	1.1 (9.6)	0.4 (2.4)	0.1 (1.3)	1.0 (9.0)	0.5 (7.6)
出現個体数(個体/ℓ)			14.2	1.7	15.1	11.4	16.4	7.8	11.1	6.6
出現種類数			37	13	38	25	30	30	18	21

調査年月日:令和2年11月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	採集層	発電所周辺海域									
			湾奥				湾外					
			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		Copepodite of <i>Acartia</i>	7.7 (35.0)	2.9 (35.8)	7.8 (47.6)	7.8 (52.7)	8.5 (34.0)	2.6 (34.2)	0.7 (58.3)	1.2 (66.7)	7.3 (46.2)	4.0 (49.4)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	4.4 (20.0)	1.3 (16.0)	1.5 (9.1)	0.6 (4.1)	1.8 (7.2)	0.9 (11.8)	0.1 (8.3)	0.2 (11.1)	0.8 (5.1)	0.6 (7.4)
尾索	<i>Oikopleura dioica</i>	Copepodite of <i>Oithona</i>	3.8 (17.3)	1.3 (16.0)	0.5 (3.0)	1.1 (7.4)	1.7 (6.8)	0.3 (3.9)	0.2 (16.7)	0.1 (5.6)	0.2 (1.3)	0.3 (3.7)
			0.9 (4.1)	1.0 (12.3)	1.9 (11.6)	1.1 (7.4)	3.2 (12.8)	0.9 (11.8)	+	-	1.8 (11.4)	0.7 (8.6)
甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>		0.1 (0.5)	0.2 (2.5)	0.2 (1.2)	0.7 (4.7)	1.7 (6.8)	0.2 (2.6)	+	+	0.4 (2.5)	0.3 (3.7)
		出現個体数(個体/ℓ)	22.0	8.1	16.4	14.8	25.0	7.6	1.2	1.8	15.8	8.1
出現種類数			21	20	27	19	36	34	17	17	23	29

項目	区分	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		Copepodite of <i>Acartia</i>	2.6 (59.1)	2.7 (50.9)	4.5 (41.7)	2.2 (50.0)	6.6 (43.1)	2.5 (59.5)	3.8 (42.2)	2.0 (60.6)	6.3 (42.9)	2.8 (45.9)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (2.3)	0.3 (5.7)	0.9 (8.3)	0.4 (9.1)	0.1 (0.7)	0.1 (2.4)	0.6 (6.7)	0.3 (9.1)	0.9 (6.1)	0.8 (13.1)
尾索	<i>Oikopleura dioica</i>	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (2.3)	0.3 (5.7)	0.9 (8.3)	0.3 (6.8)	1.2 (7.8)	0.4 (9.5)	0.7 (7.8)	0.1 (3.0)	0.6 (4.1)	0.4 (6.6)
			0.1 (2.3)	0.1 (1.9)	0.1 (0.9)	-	1.9 (12.4)	0.2 (4.8)	1.2 (13.3)	0.3 (9.1)	1.3 (8.8)	0.5 (8.2)
甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>		-	0.2 (3.8)	0.4 (3.7)	0.2 (4.5)	0.6 (3.9)	+	0.1 (1.1)	+	0.6 (4.1)	0.3 (4.9)
		出現個体数(個体/ℓ)	4.4	5.3	10.8	4.4	15.3	4.2	9.0	3.3	14.7	6.1
出現種類数			16	26	38	33	24	21	22	22	27	19

項目	区分	採集層	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	3.0 (44.8)	0.7 (63.6)	16.4 (49.7)	-	12.2 (47.7)	8.9 (42.2)	0.9 (45.0)	0.9 (50.0)	2.9 (67.4)	9.0 (47.4)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.4 (6.0)	0.1 (9.1)	11.3 (34.2)	-	3.1 (12.1)	2.4 (11.4)	0.1 (5.0)	0.1 (5.6)	0.4 (9.3)	3.1 (16.3)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.2 (3.0)	0.1 (9.1)	0.5 (1.5)	-	0.7 (2.7)	0.6 (2.8)	0.1 (5.0)	0.1 (5.6)	0.1 (2.3)	0.8 (4.2)
尾索	<i>Oikopleura dioica</i>		0.4 (6.0)	+	0.2 (0.6)	-	0.8 (3.1)	0.7 (3.3)	0.1 (5.0)	0.1 (5.6)	0.1 (2.3)	0.5 (2.6)
		甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.2 (3.0)	+	1.0 (3.0)	-	1.1 (4.3)	0.6 (2.8)	0.1 (5.0)	0.1 (5.6)	0.1 (2.3)
出現個体数(個体/ℓ)			6.7	1.1	33.0	-	25.6	21.1	2.0	1.8	4.3	19.0
出現種類数			26	15	30	-	28	29	20	26	23	23

項目	区分	採集層	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	19.1 (48.4)	-	54.4 (58.6)	-	18.5 (54.3)	9.5 (57.9)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	9.1 (23.0)	-	22.3 (24.0)	-	3.7 (10.9)	1.6 (9.8)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	1.4 (3.5)	-	2.3 (2.5)	-	1.7 (5.0)	0.5 (3.0)
尾索	<i>Oikopleura dioica</i>		0.6 (1.5)	-	0.9 (1.0)	-	1.2 (3.5)	0.3 (1.8)
		甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.9 (4.8)	-	3.2 (3.4)	-	-
出現個体数(個体/ℓ)			39.5	-	92.9	-	34.1	16.4
出現種類数			27	-	28	-	27	20

調査年月日:令和2年12月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	採集層	発電所周辺海域				発電所前面海域		
			湾奥		湾外		養殖漁場		
			St.2		St.9		St.4		St.7
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	3.7 (46.3)	2.2 (40.0)	3.2 (45.1)	0.6 (18.8)	0.4 (50.0)	0.9 (29.0)	2.5 (41.0)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.2 (2.5)	0.5 (9.1)	0.3 (4.2)	0.6 (18.8)	+	0.2 (6.5)	0.9 (14.8)
尾索	<i>Oikopleura dioica</i>	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.7 (8.8)	0.2 (3.6)	0.3 (4.2)	0.4 (12.5)	0.2 (25.0)	0.2 (6.5)	
			0.6 (7.5)	0.2 (3.6)	0.3 (4.2)	-	-	0.5 (16.1)	0.3 (4.9)
甲殻	<i>Oncaea media</i>		0.2 (2.5)	0.2 (3.6)	0.4 (5.6)	0.3 (9.4)	+	0.3 (9.7)	
		出現個体数(個体/ℓ)	8.0	5.5	7.1	3.2	0.8	3.1	6.1
出現種類数			17	16	29	20	21	9	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。



表Ⅱ-3-(4) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:令和3年1月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	1.3 (41.9)	1.7 (60.7)	1.4 (56.0)	0.4 (50.0)	1.7 (54.8)	1.3 (56.5)	1.4 (45.2)	3.0 (61.2)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.8 (25.8)	0.6 (21.4)	0.4 (16.0)	0.1 (12.5)	0.4 (12.9)	0.2 (8.7)	1.0 (32.3)	0.8 (16.3)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	+	+	0.4 (16.0)	0.1 (12.5)	0.2 (6.5)	0.1 (4.3)	0.2 (6.5)	0.2 (4.1)
現出種	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.2 (6.5)	-	0.2 (8.0)	0.1 (12.5)	0.1 (3.2)	0.1 (4.3)	0.1 (3.2)	0.1 (2.0)
甲殻 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.2 (6.5)	0.2 (7.1)	0.1 (4.0)	+	0.1 (3.2)	0.1 (4.3)	0.1 (3.2)	+	
出現個体数(個体/ℓ)		3.1	2.8	2.5	0.8	3.1	2.3	3.1	4.9
出現種類数		21	17	17	10	17	16	15	20

調査年月日:令和3年2月25日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域											
		湾奥				湾外		養殖漁場		湾口		発電所前面海域	
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10			
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層			
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0.8 (26.7)	0.1 (100.0)	0.9 (39.1)	0.2 (100.0)	1.1 (55.0)	0.6 (50.0)	2.5 (62.5)	0.9 (90.0)	0.5 (71.4)	1.9 (48.7)		
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.9 (30.0)	+	0.5 (21.7)	-	-	0.1 (8.3)	0.2 (5.0)	+	0.2 (28.6)	0.6 (15.4)		
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.2 (6.7)	+	0.1 (4.3)	-	0.3 (15.0)	0.2 (16.7)	0.5 (12.5)	0.1 (10.0)	+	0.2 (5.1)		
現出種	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	0.5 (16.7)	-	0.4 (17.4)	-	-	0.1 (8.3)	0.1 (2.5)	-	-	0.1 (2.6)		
出現個体数(個体/ℓ)		3.0	0.1	2.3	0.2	2.0	1.2	4.0	1.0	0.7	3.9		
出現種類数		16	9	14	6	19	12	15	10	11	14		

項目	区分	発電所周辺海域									
		湾口		湾外		養殖漁場		発電所前面海域			
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	3.0 (51.7)	0.3 (100.0)	1.1 (19.3)	0.4 (100.0)	0.1 (100.0)	+	1.4 (60.9)	0.2 (100.0)	1.4 (29.2)	0.8 (50.0)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.4 (6.9)	-	0.5 (8.8)	-	+	+	0.3 (13.0)	-	0.8 (16.7)	0.1 (6.3)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.3 (5.2)	+	0.7 (12.3)	+	-	-	0.1 (4.3)	-	0.4 (8.3)	0.1 (6.3)
現出種	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	0.2 (3.4)	-	1.8 (31.6)	-	-	+	-	-	0.3 (6.3)	+
出現個体数(個体/ℓ)		0.7 (12.1)	+	0.1 (1.8)	-	+	+	0.1 (4.3)	-	0.4 (8.3)	0.2 (12.5)
出現種類数		5.8	0.3	5.7	0.4	0.1	0.0	2.3	0.2	4.8	1.6
出現種類数		14	9	15	6	7	7	8	5	17	19

項目	区分	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.3 (51.1)	0.4 (100.0)	3.2 (50.0)	4.6 (63.9)	2.4 (68.6)	4.4 (63.8)	0.4 (100.0)	2.4 (58.5)	2.2 (62.9)	
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.6 (13.3)	-	0.3 (4.7)	0.7 (9.7)	0.2 (5.7)	0.3 (4.3)	-	0.3 (7.3)	0.2 (5.7)	
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (2.2)	+	0.6 (9.4)	0.5 (6.9)	0.3 (8.6)	1.0 (14.5)	-	0.5 (12.2)	0.3 (8.6)	
現出種	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	0.4 (8.9)	-	0.1 (1.6)	0.2 (2.8)	0.1 (2.9)	0.3 (4.3)	+	-	-	
出現個体数(個体/ℓ)		0.1 (2.2)	-	0.4 (6.3)	0.2 (2.8)	0.3 (8.6)	0.2 (2.9)	+	0.3 (7.3)	0.2 (5.7)	
出現種類数		4.5	0.4	6.4	7.2	3.5	6.9	0.4	4.1	3.5	
出現種類数		14	4	31	15	7	12	5	11	18	

項目	区分	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	1.5 (26.8)	7.7 (53.5)	2.1 (42.0)	4.2 (50.6)	2.6 (35.1)	1.6 (69.6)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.7 (12.5)	-	0.7 (14.0)	-	1.5 (20.3)	0.1 (4.3)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.3 (5.4)	-	0.4 (8.0)	-	0.7 (9.5)	0.1 (4.3)
現出種	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	0.4 (7.1)	-	0.5 (10.0)	-	0.8 (10.8)	0.1 (4.3)
出現個体数(個体/ℓ)		0.3 (5.4)	-	0.3 (6.0)	-	0.4 (5.4)	0.2 (8.7)
出現種類数		5.6	-	5.0	-	7.4	2.3
出現種類数		32	-	25	-	12	18

調査年月日:令和3年3月16日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		0~5m層	5~10m層
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	10.6 (55.8)	7.7 (53.5)	7.1 (65.7)	4.2 (50.6)	12.5 (67.6)	8.3 (76.1)	1.3 (50.0)	1.8 (60.0)
	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	0.7 (3.7)	0.5 (3.5)	2.5 (23.1)	2.7 (32.5)	2.0 (10.8)	1.1 (10.1)	0.1 (3.8)	0.2 (6.7)
	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	2.7 (14.2)	0.4 (2.8)	-	-	1.5 (8.1)	0.1 (0.9)	0.1 (3.8)	-
現出種	尾索 <i>Podon leuckarti</i>	2.4 (12.6)	2.0 (13.9)	-	-	-	0.1 (0.9)	-	-
甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.7 (3.7)	0.4 (2.8)	0.2 (1.9)	0.1 (1.2)	0.3 (1.6)	0.4 (3.7)	0.1 (3.8)	0.2 (6.7)	
出現個体数(個体/ℓ)		19.0	14.4	10.8	8.3	18.5	10.9	2.6	3.0
出現種類数		10	17	8	13	12	16	14	11

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。



表Ⅱ-3-(5) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:令和2年5月23日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4			
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	繊毛虫 Oligotrichina	738 (42.3)	108 (44.4)	459 (30.1)	108 (43.4)	432 (55.6)	126 (41.2)	657 (64.9)	99 (31.7)	378 (39.6)	87 (42.6)
	CILATEA	630 (36.1)	15 (6.2)	963 (63.2)	45 (18.1)	63 (8.1)	48 (15.7)	18 (1.8)	27 (8.7)	351 (36.8)	48 (23.5)
	Mesodinium rubrum	315 (18.0)	-	63 (4.1)	12 (4.8)	216 (27.8)	9 (2.9)	261 (25.8)	27 (8.7)	189 (19.8)	48 (23.5)
甲殻 Nauplius of COPEPODA	33 (1.9)	42 (17.3)	18 (1.2)	18 (7.2)	45 (5.8)	12 (3.9)	45 (4.4)	30 (9.6)	15 (1.6)	9 (4.4)	
種 繊毛虫 Tiarina fusus	-	60 (24.7)	-	36 (14.5)	-	51 (16.7)	-	84 (26.9)	-	-	
出現個体数(個体/ℓ)		1,746	243	1,524	249	777	306	1,013	312	954	204
出現種類数		9	8	8	12	10	15	11	13	10	7

調査年月日:令和2年8月19日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4			
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	繊毛虫 Oligotrichina	71 (11.3)	130 (32.5)	62 (23.3)	85 (22.0)	262 (43.4)	107 (31.8)	435 (44.2)	93 (21.1)	178 (67.4)	66 (42.6)
	Codonellopsis morchella	411 (65.1)	80 (20.0)	100 (37.6)	153 (39.6)	18 (3.0)	101 (30.1)	40 (4.1)	225 (51.1)	14 (5.3)	39 (25.2)
	Tintinnopsis spp.	-	60 (15.0)	54 (20.3)	1 (0.3)	156 (25.8)	6 (1.8)	350 (35.5)	-	60 (22.7)	9 (5.8)
甲殻 Nauplius of COPEPODA	75 (11.9)	5 (1.3)	8 (3.0)	86 (22.3)	80 (13.2)	68 (20.2)	110 (11.2)	80 (18.2)	4 (1.5)	1 (0.6)	
種 繊毛虫 CILATEA	3 (0.5)	55 (13.8)	14 (5.3)	5 (1.3)	-	1 (0.3)	-	-	2 (0.8)	2 (1.3)	
出現個体数(個体/ℓ)		631	400	266	386	604	336	985	440	264	155
出現種類数		19	12	11	21	17	24	10	19	8	23

調査年月日:令和2年11月17日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4			
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	繊毛虫 Oligotrichina	270 (70.9)	320 (72.1)	201 (68.4)	126 (61.8)	105 (53.0)	210 (70.7)	195 (49.6)	183 (65.6)	162 (78.3)	126 (67.7)
	甲殻 Nauplius of COPEPODA	30 (7.9)	44 (9.9)	39 (13.3)	36 (17.6)	45 (22.7)	48 (16.2)	18 (4.6)	3 (1.1)	21 (10.1)	15 (8.1)
	繊毛虫 Mesodinium rubrum	21 (5.5)	-	3 (1.0)	-	6 (3.0)	-	132 (33.6)	27 (9.7)	-	-
種 繊毛虫 CILATEA	9 (2.4)	12 (2.7)	12 (4.1)	-	-	-	6 (1.5)	6 (2.2)	6 (2.9)	-	
尾索 Oikopleura dioica	3 (0.8)	12 (2.7)	3 (1.0)	6 (2.9)	-	3 (1.0)	6 (1.5)	9 (3.2)	3 (1.4)	3 (1.6)	
出現個体数(個体/ℓ)		381	444	294	204	198	297	393	279	207	186
出現種類数		10	15	14	10	13	12	14	16	7	10

調査年月日:令和3年2月25日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4			
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	繊毛虫 Oligotrichina	414 (92.6)	203 (78.1)	284 (86.3)	221 (84.7)	72 (72.7)	158 (77.8)	81 (61.8)	252 (88.7)	108 (73.0)	162 (76.4)
	甲殻 Nauplius of COPEPODA	5 (1.1)	3 (1.2)	12 (3.6)	20 (7.7)	23 (23.2)	9 (4.4)	30 (22.9)	12 (4.2)	8 (5.4)	21 (9.9)
	繊毛虫 Mesodinium rubrum	2 (0.4)	26 (10.0)	17 (5.2)	3 (1.1)	-	18 (8.9)	3 (2.3)	-	5 (3.4)	6 (2.8)
種 繊毛虫 CILATEA	6 (1.3)	14 (5.4)	2 (0.6)	8 (3.1)	-	2 (1.0)	3 (2.3)	3 (1.1)	5 (3.4)	5 (2.4)	
輪虫 Trichocerca marina	5 (1.1)	2 (0.8)	2 (0.6)	-	2 (2.0)	-	2 (1.5)	5 (1.8)	3 (2.0)	5 (2.4)	
出現個体数(個体/ℓ)		447	260	329	261	99	203	131	284	148	212
出現種類数		12	10	11	8	4	11	11	9	13	11

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

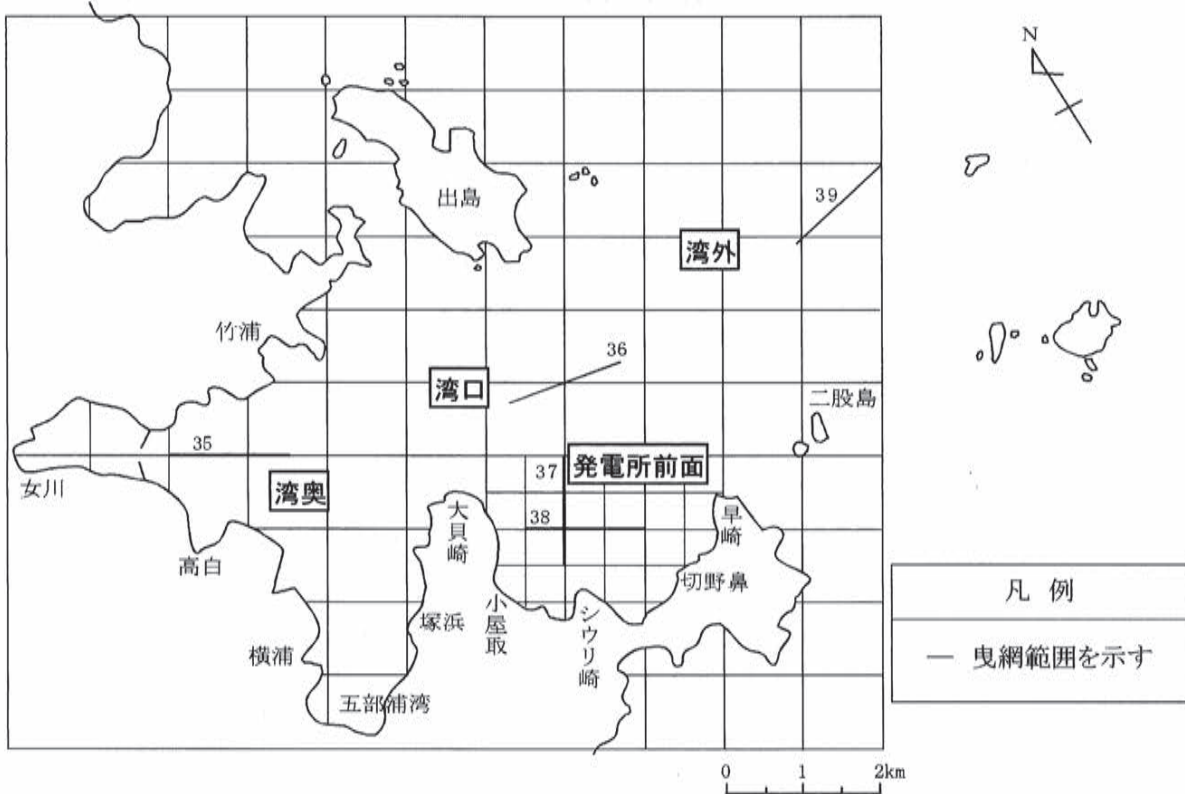
3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。



測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-3 マクロプランクトン調査位置

表Ⅱ-4 プランクトン調査結果(マクロプランクトン)

調査年月日:令和2年5月23日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	甲殻 <i>Podon leuckarti</i>	177 (0.2)	1,387 (13.2)	86,388 (44.5)	34,660 (27.1)	488,576 (63.2)	187,835 (59.4)	4,739 (11.9)	82,240 (74.6)	2,658 (18.7)	82,481 (78.1)
	<i>Acartia omorii</i>	84,164 (88.5)	4,539 (43.3)	90,935 (46.8)	79,984 (62.5)	13,680 (1.8)	65,020 (20.6)	22,446 (56.4)	9,955 (9.0)	5,537 (39.0)	6,345 (6.0)
	<i>Evadne nordmanni</i>	3,987 (4.2)	1,135 (10.8)	11,822 (6.1)	7,998 (6.2)	234,516 (30.3)	31,787 (10.1)	5,237 (13.2)	7,791 (7.1)	1,661 (11.7)	10,151 (9.6)
	<i>Acartia longiremis</i>	1,329 (1.4)	-	3,637 (1.9)	200 (0.2)	29,315 (3.8)	20,228 (6.4)	3,990 (10.0)	2,597 (2.4)	2,990 (21.1)	846 (0.8)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	4,873 (5.1)	76 (0.7)	909 (0.5)	1,333 (1.0)	391 (0.1)	2,890 (0.9)	2,245 (5.6)	1,299 (1.2)	22 (0.2)	423 (0.4)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )		95,114	10,489	194,237	128,043	773,512	316,195	39,816	110,253	14,196	105,574
出現種類数		12	20	8	14	11	20	12	20	14	17

調査年月日:令和2年8月19日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	甲殻 <i>Penilia avirostris</i>	64 (0.3)	8,778 (50.8)	1,129 (4.0)	169,077 (75.3)	4,702 (11.6)	232,144 (72.9)	727 (3.8)	176,506 (74.8)	5,320 (7.1)	189,223 (74.0)
	<i>Evadne spinifera</i>	3,654 (15.3)	1,788 (10.4)	19,321 (67.9)	10,567 (4.7)	32,324 (79.5)	25,945 (8.1)	17,660 (91.2)	15,504 (6.6)	66,924 (88.9)	15,138 (5.9)
	尾索 <i>Doliolum spp.</i>	-	65 (0.4)	-	7,685 (3.4)	294 (0.7)	21,849 (6.9)	-	15,504 (6.6)	69 (0.1)	17,661 (6.9)
	甲殻 Copepodite of <i>Calanus</i>	794 (3.3)	98 (0.6)	100 (0.4)	7,685 (3.4)	118 (0.3)	13,656 (4.3)	62 (0.3)	10,733 (4.5)	275 (0.4)	11,353 (4.4)
	<i>Acartia omorii</i>	17,473 (73.1)	1,463 (8.5)	4,517 (15.9)	3,843 (1.7)	441 (1.1)	1,366 (0.4)	-	1,193 (0.5)	-	2,523 (1.0)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )		23,894	17,266	28,453	224,601	40,668	318,444	19,366	235,901	75,263	255,576
出現種類数		19	22	26	30	30	30	16	23	24	24

調査年月日:令和2年11月17日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	甲殻 Copepodite of <i>Calanus</i>	2,443 (36.4)	1,246 (24.1)	1,783 (31.8)	2,940 (40.6)	4,207 (25.9)	6,694 (30.1)	736 (11.3)	1,182 (31.9)	451 (4.8)	739 (11.7)
	<i>Acartia omorii</i>	2,058 (30.6)	1,433 (27.7)	262 (4.7)	95 (1.3)	736 (4.5)	507 (2.3)	1,529 (23.5)	334 (9.0)	3,768 (39.9)	2,265 (35.9)
	<i>Paracalanus parvus</i>	289 (4.3)	436 (8.4)	524 (9.3)	853 (11.8)	1,578 (9.7)	2,028 (9.1)	1,076 (16.5)	617 (16.7)	1,698 (18.0)	1,330 (21.1)
	尾索 <i>Doliolum sp.</i>	225 (3.4)	93 (1.8)	682 (12.2)	190 (2.6)	2,419 (14.9)	1,420 (6.4)	425 (6.5)	51 (1.4)	425 (4.5)	148 (2.3)
	甲殻 <i>Corycaeus affinis</i>	161 (2.4)	31 (0.6)	105 (1.9)	-	1,998 (12.3)	304 (1.4)	198 (3.0)	103 (2.8)	372 (3.9)	-
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )		6,715	5,166	5,605	7,248	16,258	22,203	6,507	3,704	9,455	6,309
出現種類数		27	30	26	31	48	45	42	34	29	35

調査年月日:令和3年2月25日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	11,134 (76.6)	13,367 (61.9)	77,706 (89.1)	11,068 (59.3)	8,581 (36.5)	1,138 (20.7)	25,595 (81.9)	27,335 (69.0)	5,371 (70.0)	2,303 (35.4)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	1,717 (11.8)	2,673 (12.4)	4,054 (4.7)	1,771 (9.5)	-	-	1,609 (5.1)	7,455 (18.8)	307 (4.0)	1,263 (19.4)
	Copepodite of <i>Calanus</i>	-	214 (1.0)	2,365 (2.7)	1,660 (8.9)	4,621 (19.6)	1,770 (32.3)	1,316 (4.2)	1,491 (3.8)	614 (8.0)	149 (2.3)
	<i>Calanus pacificus</i>	-	53 (0.2)	169 (0.2)	-	6,518 (27.7)	111 (2.0)	804 (2.6)	31 (0.1)	153 (2.0)	-
	<i>Pseudocalanus minutus</i>	-	214 (1.0)	-	332 (1.8)	2,310 (9.8)	948 (17.3)	146 (0.5)	373 (0.9)	58 (0.8)	74 (1.1)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )		14,542	21,601	87,166	18,677	23,518	5,487	31,263	39,605	7,671	6,497
出現種類数		16	22	11	18	13	31	13	19	18	26

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

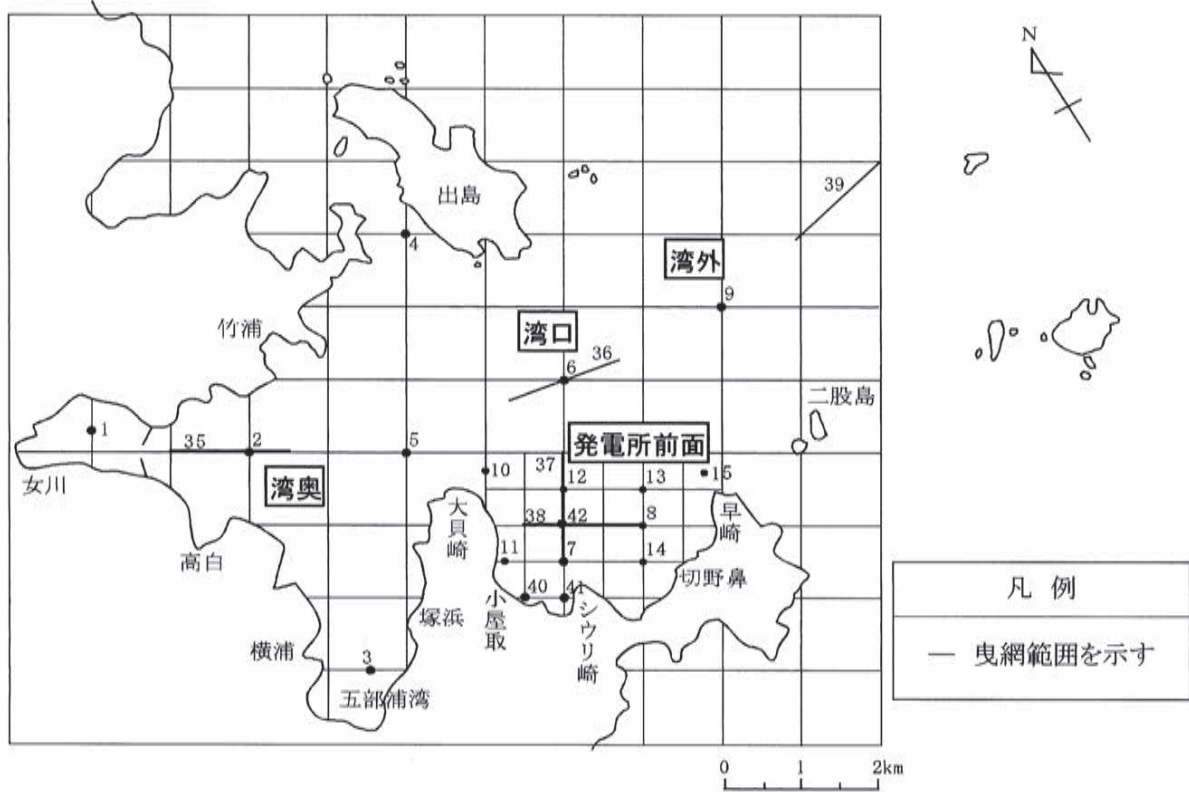
3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。



測定者：東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-4 卵・稚仔調査位置

表Ⅱ-5-(1) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和2年4月17日

調査方法: 丸稚ネット

項目	出現種	採集層	発電所周辺海域							
			湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
			St.2		St.9		St.4		St.7	
			300m水平曳き							
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	カレイ科 I		15	6	34	33	2	4	10	6
	不明卵ⅤⅥ					2				
	不明卵ⅧⅩ		19	2		8			6	
	出現種類数		2	2	1	3	1	1	2	1
	出現個体数		34	8	34	43	2	4	16	6
稚仔	タウエガシ科			2	2	2			4	
	メバル属						2			
	カレイ科					2				
	出現種類数		0	1	1	2	1	0	1	0
	出現個体数		-	2	2	4	2	-	4	-

調査年月日: 令和2年6月16日

調査方法: 丸稚ネット

項目	出現種	採集層	発電所周辺海域							
			湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
			St.2		St.9		St.4		St.7	
			300m水平曳き							
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	コノシロ		2		2					
	カタクチイワシ		862	22	1,425	59	580	84	10,308	665
	ネズボ科		109		2		59	3	67	
	カレイ科 I					3		3	7	3
	不明卵Ⅱ		2						2	
	不明卵Ⅶ		39		62	5	9		175	50
	不明卵Ⅷ		223		261	46		5	645	152
	不明卵Ⅸ		23		2	18			43	
	不明卵Ⅹ				67	8				
	出現種類数		7	1	7	6	3	4	7	4
	出現個体数		1,260	22	1,821	139	648	95	11,247	870
	稚仔	ウスメバル		7		15				
クロソイ					22				10	
キツネメバル			7		42				7	
ムラソイ									7	
メバル属					5					3
出現種類数			2	0	4	0	0	0	3	1
出現個体数		14	-	84	-	-	-	24	3	

注1 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

2 不明卵及びカレイ科の特徴

- 不明卵Ⅰ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期、9月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅱ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期で初期、10月期、11月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅲ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期、9月期および11月期で初期～後期、10月期で初期、中期の個体が出現した。
- 不明卵Ⅳ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で初期～後期、12月期で中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅴ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期、8月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅵ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期、8月期、9月期および10月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅶ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期、8月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅷ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は5月期、6月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅸ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅹ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期、7月期および8月期で初期～後期、11月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅠ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は9月期、1月期で中期、10月期で初期、中期、11月期で初期～後期、12月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅡ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期、8月期で初期～後期、9月期、10月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅢ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅣ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅤ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅥ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は4月期、8月期および3月期で後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅦ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は7月期、1月期および2月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅧ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は4月期、2月期および3月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅨ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は後期の個体が出現した。
- カレイ科Ⅰ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は初期～後期の個体が出現した。出現時期、卵径からマガレイの可能性はある。
- カレイ科Ⅱ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は初期～後期の個体が出現した。出現時期としてはやや早いイシガレイの可能性はある。
- カレイ科Ⅲ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は12月期で中期、後期、1月期、2月期で初期～後期の個体が出現した。



表Ⅱ-5-(2) 卵・稚仔調査結果

調査方法:丸稚ネット  
:丸特ネット

調査年月日:令和2年5月23日

項目	区分	発電所周辺海域														発電所前面海域							
		湾奥				湾口				湾外				養殖漁場				St.7		St.8		St.11	
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11										
	測点	丸稚ネット(300m水平曳き)																					
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																					
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	ネズボガ科	3	4																			
		カレイ科 I				3			62		26	25	38	37	96	12	2	9		3		15	
		不明卵Ⅶ					29	47				7	45		66	18		13		3	2	5	
		不明卵ⅩⅣ											2										5
		不明卵ⅩⅤ	3		4											24							2
	出現種類数	2	1	1	1	0	1	0	2	0	1	3	2	1	3	3	0	2	1	0	2	1	3
	出現個体数	6	4	4	3	-	29	-	109	-	26	34	83	37	186	111	-	15	9	-	6	2	22
稚仔	出現種	ハゼ科		4																			
		タウエガジ科							3		3										2	2	
		ウスメバル								3													
		クロソイ			4																		
		キツネメバル	3				3																
		ムラソイ	3	4							3							3	2	6		5	
		メバル属					3			3						9							
		アイナメ属	6																				
		フグ科																					
		イカナゴ																					
		カサゴ																					
		マコガレイ																					
	出現種類数	3	2	1	0	1	1	0	1	2	2	0	1	0	1	0	0	0	1	1	1	1	
	出現個体数	12	8	4	-	3	3	-	3	6	6	-	2	-	9	-	-	-	3	2	6	2	

項目	区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域						
		湾奥				湾口				湾外				養殖漁場				St.40		St.41		
		St.12	St.13	St.14	St.42	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	St.40	St.41										
	測点	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)						
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)						
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層	
卵	出現種	ネズボガ科								4												
		カレイ科 I		14	24	12	2	11		11		15	59	280	2,350	195		48	4	42		
		不明卵Ⅶ		36		6	2	2		19		15		227	93	123	5	52	4	17		
		不明卵ⅩⅣ					2		5				5							4		
		不明卵ⅩⅤ		3						3					34	11		4		4		
	出現種類数	0	3	1	2	3	2	1	3	1	2	2	2	3	3	1	3	2	4	0	0	
	出現個体数	-	53	24	18	6	13	5	33	4	30	64	507	2,477	329	5	104	8	67	-	-	
稚仔	出現種	ハゼ科					2			3		5					9		13		1	
		タウエガジ科					3						10		22	5	4		13			
		ウスメバル																4				
		クロソイ											7									
		キツネメバル								4		9	3		36		4	4				
		ムラソイ		3		3		2		3			3					4		21		
		メバル属														11	5	4				
		アイナメ属																				
		フグ科		3																		
		イカナゴ								4												
		カサゴ															4					
		マコガレイ																			13	
	出現種類数	0	2	0	2	1	1	0	2	2	1	1	4	0	4	2	5	2	4	1	0	
	出現個体数	-	6	-	6	2	2	-	6	8	5	9	23	-	73	10	25	8	60	1	-	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(3) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和2年7月17日

調査方法: 丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域
		湾奥		湾外		養殖漁場				
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		300m水平曳き								
方法	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	コノシロ				5			2	
		カタクチイワシ	65	1,737	82	1,786	212	1,461	29	917
		ネズッコ科	4	42	3	18	5	40	169	9
		不明卵V	4	112	8	98	2	80	2	19
		不明卵VI	7	5	28	96	5	20	2	9
		不明卵X				34		10		3
		不明卵X II		5		13		2		3
		不明卵X VII				28				
		出現種類数	4	5	5	7	4	7	4	6
		出現個体数	80	1,901	126	2,073	224	1,615	202	960
稚仔	出現種	コノシロ		22				2		6
		カタクチイワシ	11		5	28	80		6	89
		サヨリ属								2
		ヨウジウオ								4
		メナダ属								2
		クロダイ	2							4
		ハゼ科	4	17		23	16	15	4	16
		イソギンポ	20		3	3	19			4
		ナベカ属	13							2
		イソギンポ科	13				38			39
		タウエガジ科	2							
		ウスメバル								4
		キツネメバル								2
		メバル属								2
		ホウボウ科				3				
		ネズッコ科	2	7		3		2		
		ヒラメ				36				
		ヒラメ科	2							
		出現種類数	10	2	2	6	5	2	13	2
		出現個体数	91	24	8	96	155	17	81	105

調査年月日: 令和2年9月17日

調査方法: 丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域
		湾奥		湾外		養殖漁場				
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		300m水平曳き								
方法	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ウナギ目					129			2
		ネズッコ科	24	2	24		10	2	66	38
		不明卵I	444	7	273	12	205	48	840	19
		不明卵III	15	4	6	57	26	4	25	2
		不明卵VI	35	9	57	178		2	146	2
		不明卵X I				2				
		不明卵X II				2		4		2
		出現種類数	4	4	4	6	3	5	4	6
		出現個体数	518	22	360	380	241	60	1,077	65
		稚仔	出現種	カタクチイワシ		2	2	6	5	4
ウナギ目				2						
トビウオ科						2				2
サンゴタツ	4					2				
クダリボウズギス属									2	
シイラ	2									
ハゼ科						6	3	4		
イソギンポ							24	2		
イソギンポ科				2						2
ネズッコ科				2		2				
アミメハギ	22			4	4		2	2	14	
出現種類数	3			5	3	4	4	5	3	1
出現個体数	28	12	8	16	34	14	18	13		





表Ⅱ-5-(5) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:令和2年10月14日

調査方法:丸稚ネット

項目	採集層	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
			St.2		St.9		St.4				
			300m水平曳き								
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ウナギ目			3	3					
		ネズッコ科			3	3	8		3	3	
		不明卵Ⅱ			3	6			32	16	
		不明卵Ⅲ	66	9	9	3	28	3	19	9	
		不明卵Ⅵ	3		17	9	10				
		不明卵ⅩⅠ			6	9					
		不明卵ⅩⅡ			3	9		5			
		出現種類数	2	1	7	7	3	2	3	3	
出現個体数	69	9	44	42	46	8	54	28			
稚仔	出現種	カタクチイワシ			3	3					
		ヨウジウオ亜科	3	9	3	3					
		サンゴタツ			3		3				
		ササノハベラ属				3					
		ネズッコ科	3								
		ヒラメ科	3			3					
		アミメハギ		3			5	3	10		
		出現種類数	3	2	2	3	2	1	1	0	
出現個体数	9	12	6	9	8	3	10	-			

調査年月日:令和2年12月15日

調査方法:丸稚ネット

項目	採集層	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2		St.9		St.4			
			300m水平曳き							
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	イシガレイ			2					
		カレイ科Ⅲ			4					
		不明卵Ⅳ			2					
		不明卵ⅩⅠ			4	2				
		出現種類数	0	0	4	1	0	0	0	0
出現個体数	-	-	12	2	-	-	-	-		
稚仔	出現種	ムラソイ			2	2	6	2	9	
		アイナメ属	17		34		11			3
		出現種類数	1	0	2	1	2	1	1	1
		出現個体数	17	-	36	2	17	2	9	3

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。



表Ⅱ-5-(6) 卵・稚仔調査結果

調査方法:丸稚ネット  
:丸特ネット

調査年月日:令和2年11月17日

項目	区分	発電所周辺海域																		発電所前面海域							
		湾奥			湾口						湾外			養殖漁場						発電所前面海域							
		測点		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11												
		方法		丸稚ネット(300m水平曳き)																							
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	ネズツボ科																									
		メイトガレイ属		6		3			6	7				6	2	3								6	4		
		カレイ科Ⅱ					3							2													
		不明卵Ⅱ																					3				
		不明卵Ⅲ	3	3							3	6	2				6		13			5		2		3	7
		不明卵Ⅹ					3		4				2														
		不明卵ⅩⅠ			6	3	14	6	231	157	30	22	190	126	116	47	3		5	12	11	9	15	6		4	
		出現種類数	1	1	2	1	3	2	3	2	2	2	5	3	3	1	2	0	2	1	2	2	3	2	1	2	
		出現個体数	3	3	12	3	20	9	241	164	33	28	204	130	122	47	9	-	18	12	16	12	23	10	3	11	
	稚仔	出現種	スズキ属																								
		ムラソイ		8	3				18		7			5						7					4		
		アナハゼ属																									
		ホウボウ科												2													
		ネズツボ科																									
		アミメハギ							3																		
		カタクチイワシ																									
		アユ																									
		アイナメ属																									
		アズマガレイ属																									
		ホシヨウジ																									
		ヨウジウオ亜科																									
		ササノハベラ属																									
		イソギンボ																									
		メバル属																									
		カサゴ																									
		ホウボウ																									
		メイトガレイ属																									
		カレイ科																									
		フグ科																									
	出現種類数	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	2	0	2	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0		
	出現個体数	-	8	3	-	3	18	-	7	-	-	-	7	-	4	-	-	3	7	-	3	-	4	-	-		

項目	区分	発電所前面海域										発電所周辺海域						発電所前面海域							
		測点		St.12	St.13	St.14	St.42	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	St.40	St.41											
		方法		丸稚ネット(300m水平曳き)										丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)					
		採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層				
卵	出現種	ネズツボ科				7																			
		メイトガレイ属	3		19	2	2					10	19	5	8	6			3						
		カレイ科Ⅱ												13	8										
		不明卵Ⅱ					4	2																	
		不明卵Ⅲ	7		2		2		3	3	10		13	5	11		20	13	11	7					
		不明卵Ⅹ			2	2		2							5	3									
		不明卵ⅩⅠ	46	25	287	144	7	5	13	28	16	9	676	239	105	53	71	62	149	27					
		出現種類数	3	1	4	4	4	3	2	2	2	1	3	3	5	4	3	2	3	2			0		0
		出現個体数	56	25	310	155	15	9	16	31	26	9	699	263	139	72	97	75	163	34			-		-
	稚仔	出現種	スズキ属																						
		ムラソイ																							
		アナハゼ属																							
		ホウボウ科																							
		ネズツボ科																							
		アミメハギ																							
		カタクチイワシ																							
		アユ																							
		アイナメ属																							
		アズマガレイ属																							
		ホシヨウジ																							
		ヨウジウオ亜科																							
		ササノハベラ属																							
		イソギンボ																							
		メバル属																							
		カサゴ																							
		ホウボウ																							
	メイトガレイ属																								
	カレイ科																								
	フグ科																								
	出現種類数	0	0	3	0	0	3	1	1	1	0	1	4	5	6	4	2	4	5			0		0	
	出現個体数	-	-	16	-	-	9	3	3	3	-	3	16	19	59	15	6	16	18			-		-	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(7) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和3年1月14日

調査方法: 丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.2		St.9		St.4		St.7			
		300m水平曳き									
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	イシガレイ	17	4		15	18	14	14		2
		カレイ科 I	10	4	17	5	4	2	10		
		カレイ科 III	19	9	29	41	16	24	4	4	
		不明卵 X I								2	
		不明卵 X VII	17	4	27	10	2	4	8	8	
		出現種類数	4	4	3	4	4	4	5	3	
出現個体数	63	21	73	71	40	44	38	14			
稚仔	出現種	ムラソイ					2		14	4	
		メバル属	181	4		8	18	2	32		
		アイナメ属	31		58	3	16				
		マコガレイ						2	2		
		出現種類数	2	1	1	2	4	2	2	1	
		出現個体数	212	4	58	11	38	4	46	4	

調査年月日: 令和3年3月16日

調査方法: 丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		300m水平曳き								
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	カレイ科 I	34	20	9	6	35	6	17	4
		不明卵 X VI					2			
		不明卵 X VIII	150		116		3,279	4	83	
		出現種類数	2	1	2	1	3	2	2	1
		出現個体数	184	20	125	6	3,316	10	100	4
稚仔	出現種	タラ科		2						
		タウエガジ科						2		
		ムラソイ				2		2		
		メバル属		2				2		
		アイナメ属	4							
		クチバシカジカ		2						
		マコガレイ							2	
		出現種類数	1	3	0	1	0	3	1	0
出現個体数	4	6	-	2	-	6	2	-		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。



表Ⅱ-5-(8) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和3年2月25日

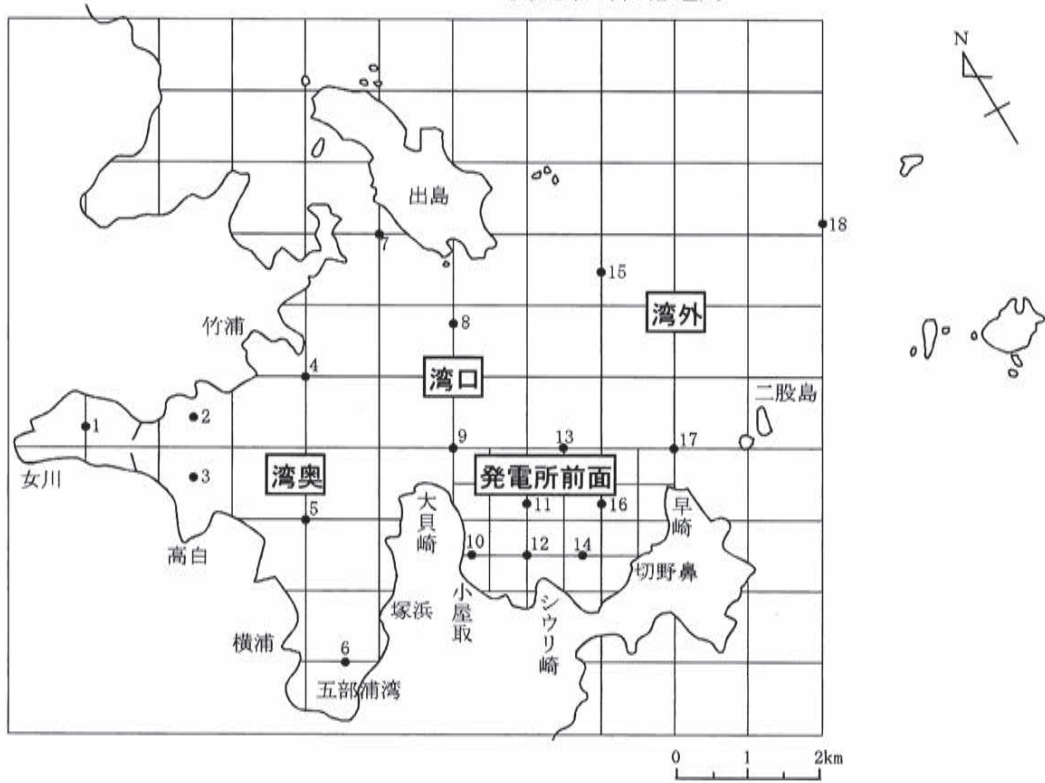
調査方法: 丸稚ネット  
: 丸特ネット

項目	区分	発電所周辺海域																発電所前面海域								
		湾奥				湾口				湾外				養殖漁場												
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11	St.7	St.8	St.11	St.11									
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																								
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ウナギ目																								
		イシガレイ	80	34	3																					
		カレイ科 I	3	3	3	7	24	15	9	8	33	7	6	16	3											
		カレイ科 III					3	2																		
		不明卵 X VII																								
		不明卵 X VIII				16	14	40	12	21	41	131	69	10	19	13	27	8	7	36	10	983	62	158	106	363
		出現種類数	2	2	3	2	3	3	2	6	3	2	3	3	4	2	2	1	5	4	4	3	2	2	2	2
	出現個体数	83	37	22	21	67	29	30	66	168	76	22	38	29	51	11	7	72	19	1,009	74	168	122	381		
稚仔	出現種	タウエガジ科																								
		クロソイ																								
		ムラソイ				4																				
		メバル属																								
		アイナメ属	3				5																			
		マコガレイ																								
		タラ科																								
		イカナゴ																								
		イシガレイ																								
		出現種類数	1	2	0	1	1	0	0	2	1	3	2	1	0	1	2	2	2	1	0	3	0	1	0	1
	出現個体数	3	22	-	4	5	-	-	16	7	13	6	6	-	3	6	4	9	3	-	15	-	3	-	4	

項目	区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域								
		湾奥				湾口				湾外														
		St.12	St.13	St.14	St.42	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	St.40	St.41	St.37	St.38	St.40	St.41	St.37	St.38	St.40	St.41				
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)								
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層	
卵	出現種	ウナギ目																						
		イシガレイ	4		3	6																		
		カレイ科 I	12	17	10	11	16	7	16	7	9	10	17	14	8									
		カレイ科 III	12			2		7	3															
		不明卵 X VII																						
		不明卵 X VIII				4		6																
		出現種類数	4	3	3	4	3	3	4	2	3	3	5	3	4	4	5	4	4	4	4	4	0	0
	出現個体数	277	229	131	120	174	140	608	83	69	244	92	267	161	305	352	525	184	1,059			-	-	
稚仔	出現種	タウエガジ科				4	3																	
		クロソイ																						
		ムラソイ				4																		
		メバル属																						
		アイナメ属	4																					
		マコガレイ																						
		タラ科																						
		イカナゴ																						
		イシガレイ																						
	出現種類数	1	2	1	1	1	1	1	1	3	5	1	1	1	1	1	5	1	3			1	1	
	出現個体数	4	8	3	4	3	2	6	3	26	51	21	5	4	4	69	32	84	44			1	1	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者：東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－5 底生生物調査位置



表Ⅱ-6-(1) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

項目		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
区分							
測点							
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数	31	21	41	34	62	37	
出現 個体数	環形動物	107	82	171	132	275	85
	軟体動物	27	7	14	9	36	10
	節足動物	3	1	12	6	122	63
	棘皮動物	11	1	6	2	13	2
	その他	4	3	6	4	17	1
	合計	152	94	209	153	463	161
主な出現種	<i>Chaetozone</i> sp. (15.8)	<i>Pseudopolydora</i> sp. (43.6)	モロテゴカイ (34.0)	タケフシゴカイ科 (37.9)	タケフシゴカイ科 (14.5)	タケフシゴカイ科 (19.9)	
	<i>Lumbrineris longifolia</i> (9.9)	<i>Chaetozone</i> sp. (13.8)	タケフシゴカイ科 (17.7)	<i>Chaetozone</i> sp. (8.5)	モロテゴカイ (14.3)	ニッポンスガメ (17.4)	
	タマグシフサゴカイ (9.9)	タマグシフサゴカイ (6.4)	<i>Chaetozone</i> sp. (6.2)	モロテゴカイ (6.5)	ニッポンスガメ (11.4)	<i>Ampelisca</i> sp. (6.8)	

項目		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
区分							
測点							
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数	19	26	20	30	21	26	
出現 個体数	環形動物	70	69	57	128	112	68
	軟体動物	10	10	4	6	3	8
	節足動物	2	6	—	1	1	14
	棘皮動物	—	1	—	—	1	—
	その他	2	3	2	6	2	3
	合計	84	89	63	141	119	93
主な出現種	モロテゴカイ (32.1)	モロテゴカイ (30.3)	モロテゴカイ (22.2)	モロテゴカイ (27.7)	モロテゴカイ (31.9)	モロテゴカイ (23.7)	
	タマグシフサゴカイ (15.5)	タマグシフサゴカイ (12.4)	タケフシゴカイ科 (19.0)	タケフシゴカイ科 (17.7)	<i>Nephtys</i> sp. (11.8)	<i>Nephtys</i> sp. (11.8)	
	<i>Nephtys</i> sp. (8.3)	タケフシゴカイ科 (6.7)	タマグシフサゴカイ (11.1)	<i>Nephtys</i> sp. (5.7)	<i>Lumbrineris</i> sp. (11.8)	<i>Iphinoe</i> sp. (7.5)	

項目		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
区分							
測点							
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数	31	48	21	29	31	31	
出現 個体数	環形動物	143	140	44	138	51	45
	軟体動物	39	7	8	18	2	—
	節足動物	9	42	7	16	21	36
	棘皮動物	4	6	—	—	—	3
	その他	4	3	3	4	7	1
	合計	199	198	62	176	81	85
主な出現種	モロテゴカイ (32.2)	モロテゴカイ (14.1)	モロテゴカイ (19.4)	モロテゴカイ (15.9)	ハボウキゴカイ科 (13.6)	<i>Scoloplos</i> sp. (9.4)	
	タケフシゴカイ科 (21.1)	<i>Aricidea neosuecica</i> (12.6)	タマグシフサゴカイ (14.5)	<i>Euchone</i> sp. (15.9)	マクスビオ (11.1)	<i>Chone</i> sp. (9.4)	
	ハナシガイ (14.1)	<i>Leiochrides</i> sp. (11.1)	<i>Nephtys</i> sp. (12.9)	<i>Nephtys</i> sp. (11.4)	フサゴカイ科 (8.6)	ユンボソコエビ科 (8.2)	

注1 出現個体数は、0.15㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(2) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

項目	区分	発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
		測点 St.17		測点 St.18		測点 St.6	
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		33	27	27	21	29	30
出現 個体数	環形動物	75	33	19	15	123	85
	軟体動物	—	3	4	—	13	17
	節足動物	144	82	29	22	1	2
	棘皮動物	4	2	1	1	1	2
	その他	1	—	2	3	3	10
合計		224	120	55	41	141	116
主な出現種		ニッポンスガメ (25.4)	<i>Gammaropsis</i> sp. (27.5)	ニッポンスガメ (14.5)	スナクダヤドムシ (19.5)	モロテゴカイ (34.8)	タケフシゴカイ科 (25.9)
		<i>Gammaropsis</i> sp. (16.1)	ニッポンスガメ (25.0)	サザナミクマ属 (12.7)	<i>Synchelidium</i> sp. (17.1)	タケフシゴカイ科 (24.1)	モロテゴカイ (11.2)
		フサゴカイ科 (9.8)	<i>Chone</i> sp. (8.3)	<i>Polycirrus</i> sp. (7.3)	マクスピオ (7.3)	<i>Glycera</i> sp. (5.7)	ゾウゲツノガイ科 (8.6)

項目	区分	発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		測点 St.10		測点 St.11	
		測点 St.7		8月	2月	8月	2月
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		28	37	14	24	35	52
出現 個体数	環形動物	84	110	15	40	39	78
	軟体動物	2	10	5	2	17	9
	節足動物	11	7	47	74	35	202
	棘皮動物	2	6	—	2	1	1
	その他	2	3	2	2	1	1
合計		101	136	69	120	93	291
主な出現種		タケフシゴカイ科 (17.8)	タケフシゴカイ科 (24.3)	<i>Chaetozone</i> sp. (18.8)	マルソコエビ (34.2)	キララガイ (11.8)	<i>Iphinoe</i> sp. (22.0)
		<i>Leiochrides</i> sp. (8.9)	<i>Leiochrides</i> sp. (8.1)	<i>Birubius</i> sp. (18.8)	ミナシシロガネゴカイ (10.0)	タケフシゴカイ科 (9.7)	ニッポンスガメ (10.3)
		<i>Lumbrineris</i> sp. (7.9)	<i>Chaetozone</i> sp. (5.9)	ラムプロブス科 (14.5)	<i>Chaetozone</i> sp. (9.2)	マルソコエビ (7.5)	<i>Ampelisca</i> sp. (7.6)

項目	区分	発電所前面海域					
		測点 St.12		測点 St.14		測点 St.16	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		14	22	31	32	24	44
出現 個体数	環形動物	5	27	20	41	17	24
	軟体動物	4	6	35	19	8	9
	節足動物	46	55	466	284	129	101
	棘皮動物	—	—	—	1	1	4
	その他	—	2	—	—	—	1
合計		55	90	521	345	155	139
主な出現種		マルソコエビ (34.5)	マルソコエビ (44.4)	マルソコエビ (43.4)	<i>Ampelisca</i> sp. (42.0)	フトヒグソコエビ科 (23.9)	フトヒグソコエビ科 (26.6)
		<i>Ampelisca</i> sp. (20.0)	<i>Apoprionospio davi</i> (12.2)	<i>Ampelisca</i> sp. (29.0)	ニッポンスガメ (8.4)	<i>Ampelisca</i> sp. (18.7)	<i>Birubius</i> sp. (13.7)
		<i>Synchelidium</i> sp. (12.7)	<i>Scoloplos</i> sp. (4.4)	スナクダヤドムシ (6.0)	レウコン科 (7.5)	<i>Birubius</i> sp. (18.1)	<i>Bodotria</i> sp. (3.6)

注1 出現個体数は、0.15㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。



表Ⅱ-6-(3) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

区分		発電所周辺海域						
		湾奥						
		St.1		St.2		St.3		
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数			1	9	2	11	7	10
出現 個体数	環形動物	—	—	2	—	9	3	5
	軟体動物	—	—	4	—	4	14	9
	節足動物	1	—	2	2	2	28	—
	棘皮動物	—	—	2	2	—	—	2
	その他	—	—	—	—	—	1	1
	合計	1	—	10	4	15	46	17
主な出現種		ヨコナガモドキ (100.0)	ハリツノガイ (20.0)	ヤマトスナホリムシ (50.0)	<i>Leiochrides</i> sp. (26.7)	ミネフジツボ (56.5)	ハリツノガイ (41.2)	
		—	<i>Glycera</i> sp. (10.0)	スナクモヒトデ科 (50.0)	タケフシゴカイ科 (13.3)	コベルトフネガイ (28.3)	モロテゴカイ (11.8)	
		—	<i>Paraprionospio</i> sp. (C1) (10.0)	—	<i>Articidea neosuecica</i> (6.7)	モロテゴカイ (4.3)	イモナマコ科 (11.8)	

区分		発電所周辺海域						
		湾奥				湾口		
		St.4		St.5		St.8		
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数			2	15	4	16	25	25
出現 個体数	環形動物	—	—	57	4	7	80	165
	軟体動物	—	—	4	11	5	13	13
	節足動物	1	—	1	—	3	5	2
	棘皮動物	1	—	—	—	3	—	3
	その他	—	—	3	—	1	3	5
	合計	2	—	65	15	19	101	188
主な出現種		ヤマトスナホリムシ (50.0)	モロテゴカイ (38.5)	ハリツノガイ (66.7)	ハリツノガイ (15.8)	モロテゴカイ (17.8)	モロテゴカイ (34.6)	
		グミモドキ科 (50.0)	<i>Lumbrineris</i> sp. (10.8)	モロテゴカイ (20.0)	<i>Leiochrides</i> sp. (10.5)	タケフシゴカイ科 (15.8)	タケフシゴカイ科 (14.4)	
		—	<i>Nephtys</i> sp. (9.2)	タケフシゴカイ科 (6.7)	紐形動物門 (5.3)	ハナシガイ (9.9)	<i>Leiochrides</i> sp. (10.1)	

区分		発電所周辺海域						
		湾口				湾外		
		St.9		St.13		St.15		
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数			4	3	7	—	7	5
出現 個体数	環形動物	—	—	—	1	—	7	—
	軟体動物	3	—	1	4	—	—	5
	節足動物	—	—	—	2	—	1	—
	棘皮動物	2	—	2	1	—	—	2
	その他	1	—	—	—	—	—	—
	合計	6	—	3	8	—	8	7
主な出現種		ハリツノガイ (50.0)	トウイトガイ (33.3)	ソウゲツノガイ科 (25.0)	—	<i>Scoloplos</i> sp. (25.0)	トウイトガイ (42.9)	
		紐形動物門 (16.7)	スナヒトデ (33.3)	モロテゴカイ (12.5)	—	<i>Harmothoe</i> sp. (12.5)	モスソガイ (14.3)	
		コモイモナマコ (16.7)	ツガルウニ (33.3)	ハリツノガイ (12.5)	—	<i>Sigalion</i> sp. (12.5)	ハリツノガイ (14.3)	

注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(4) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

項目	区分 測点 調査月	発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
		St.17		St.18		St.6	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		4	18	8	2	6	7
出現 個体数	環形動物	—	3	3	—	3	2
	軟体動物	—	4	1	1	5	6
	節足動物	2	16	4	—	2	—
	棘皮動物	3	6	1	2	1	5
	その他	—	—	1	—	2	—
合計		5	29	10	3	13	13
主な出現種	ミネフジツボ (40.0)	ツガルウニ (17.2)	<i>Harmothoe</i> sp. (20.0)	アカハコクモヒトデ (66.7)	ハリツノガイ (38.5)	ハリツノガイ (23.1)	
	ツガルウニ (20.0)	ケヤリ科 (10.3)	モエビ科 (20.0)	ツノガイ (33.3)	モロテゴカイ (23.1)	キサガイモドキ (23.1)	
	キタムラサキウニ (20.0)	<i>Caprella</i> sp. (10.3)	イソギンチャク目 (10.0)	—	テナガテッポウエビ (15.4)	スナクモヒトデ科 (15.4)	

項目	区分 測点 調査月	発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		St.10		St.11	
		St.7		8月	2月	8月	2月
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		7	9	3	1	3	2
出現 個体数	環形動物	3	10	—	—	—	—
	軟体動物	1	6	4	—	1	—
	節足動物	2	—	—	1	1	—
	棘皮動物	1	1	3	—	1	2
	その他	—	—	—	—	—	—
合計		7	17	7	1	3	2
主な出現種	ハナオカカギゴカイ (14.3)	タケフシゴカイ科 (29.4)	イトマキヒトデ (42.9)	オホーツクホシヤドカリ (100.0)	エゾイシカゲガイ (33.3)	ニッポンヒトデ (50.0)	
	モロテゴカイ (14.3)	ハリツノガイ (29.4)	ツメタガイ (28.6)	—	ヒメケブカガニ (33.3)	キタムラサキウニ (50.0)	
	タケフシゴカイ科 (14.3)	<i>Glycera</i> sp. (5.9)	タマキガイ (28.6)	—	オカメブンプク (33.3)	—	

項目	区分 測点 調査月	発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		5	4	2	5	2	4
出現 個体数	環形動物	1	—	—	—	—	3
	軟体動物	2	27	—	2	—	1
	節足動物	1	—	1	1	1	1
	棘皮動物	3	2	1	4	1	—
	その他	—	—	—	—	—	—
合計		7	29	2	7	2	5
主な出現種	タマキガイ (28.6)	タマキガイ (89.7)	ヤスリヒメコバサミ (50.0)	モミジガイ (28.6)	キシエビ (50.0)	サシバゴカイ科 (40.0)	
	イトマキヒトデ (28.6)	ツメタガイ (3.4)	モミジガイ (50.0)	スナヒトデ (28.6)	モミジガイ (50.0)	<i>Lumbrineris</i> sp. (20.0)	
	コガネウロコムシ科 (14.3)	モミジガイ (3.4)	—	シマメノウフネガイ (14.3)	—	トウイトガイ (20.0)	

注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

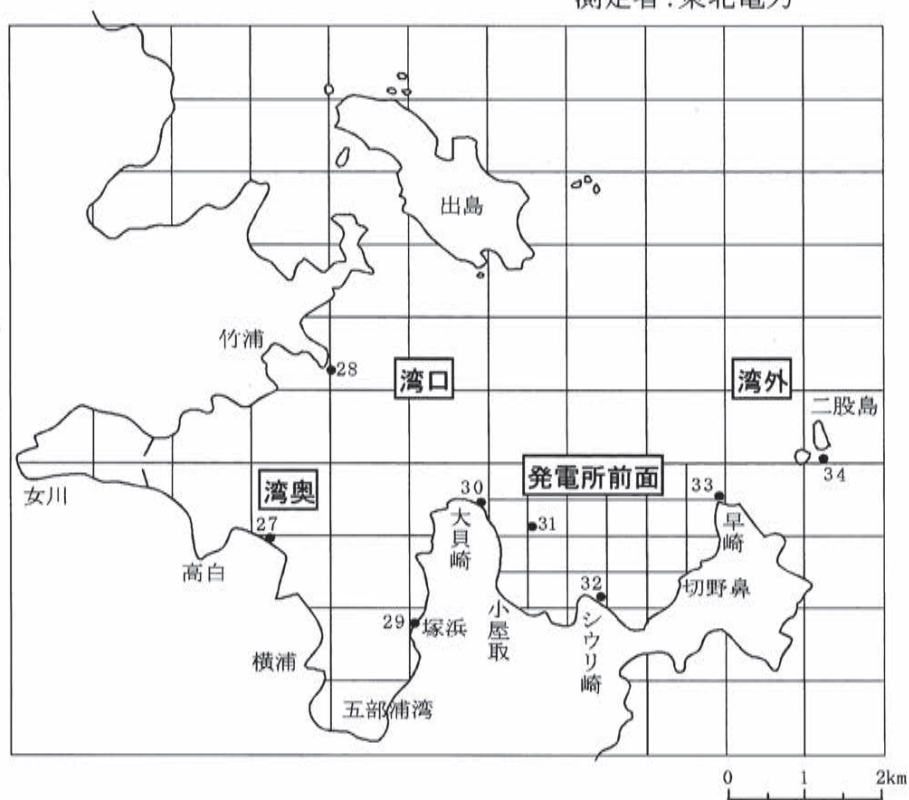
2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。



測定者: 東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II - 6 潮間帯生物調査位置

表Ⅱ-7-(1) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
		湾奥				St.29			
		St.27				St.29			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	2	1	—	—	1	—	1	1
	中潮帯	2	2	1	5	4	3	3	6
	低潮帯	12	13	16	14	24	11	12	11
	潮下帯	15	6	12	7	11	6	6	13
出現湿重量	高潮帯	+	+	—	—	+	—	+	+
	中潮帯	5.4	+	+	22.0	+	+	+	0.2
	低潮帯	13.9	17.2	10.1	321.5	693.9	599.9	192.6	44.0
	潮下帯	7.4	0.8	0.7	0.3	1.1	0.1	0.1	3.4
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 アマノリ属	藍藻綱	—	—	藍藻綱	—	藍藻綱	藍藻綱
	中潮帯	アマノリ属 (100.0) フクロフノリ	藍藻綱 ビリヒバ	藍藻綱	アマノリ属 (61.8) セイヨウハハノリ (38.2)	藍藻綱 サビ亜科 イワノカワ属	藍藻綱 イソダンツウ カイノリ	藍藻綱 サビ亜科 イソダンツウ	フクロフノリ (100.0) 藍藻綱 アマノリ属
	低潮帯	カイノリ (28.1) ビリヒバ (23.7) ワツナギソウ (22.3)	アマミジグサ (45.3) ビリヒバ (37.2) カイノリ (9.9)	アマミジグサ (52.5) ビリヒバ (25.7) アカモク (5.9)	アマノリ属 (90.7) セイヨウハハノリ (6.4) ビリヒバ (2.7)	カヤモノリ (44.4) ワカメ (26.8) フクロノリ (10.1)	ワカメ (85.1) キントキ属 (10.6) ソノ属 (2.3)	ツノマタ属 (61.6) マツノリ (19.1) キントキ属 (15.2)	マサゴシバリ属 (53.2) アマミジグサ (27.7) カエルデグサ (12.3)
	潮下帯	フクロノリ (5.4) ソノ属 (4.1)	アマミジグサ (12.5) テングサ科	カエルデグサ (14.3) サビ亜科	カイノリ (33.3) ソノ属 (33.3)	カイノリ (33.3) ムカデノリ科 (18.2)	カイノリ (54.5) サクランノリ (27.3) マクサ (100.0)	カイノリ (100.0) マクサ (100.0) サビ亜科	フクロノリ (58.8) カイノリ (23.5) ソノ属 (14.7)

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
		St.28				St.34			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	3	1	1	2	3	1	1	2
	中潮帯	7	3	6	12	9	5	4	6
	低潮帯	17	18	14	20	23	13	24	22
	潮下帯	6	9	6	12	21	12	6	11
出現湿重量	高潮帯	0.8	+	+	+	1.2	+	+	+
	中潮帯	129.0	13.6	225.2	67.8	66.8	24.8	+	10.8
	低潮帯	374.5	501.9	1,007.9	550.9	958.1	1,033.5	337.0	356.5
	潮下帯	0.3	0.6	1.1	0.2	512.6	558.0	0.1	0.3
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 イソダンツウ	藍藻綱	ビリヒバ	藍藻綱 イソダンツウ	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 フクロフノリ	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱 アオノリ属
	中潮帯	ヒジキ (67.8) ビリヒバ (16.7) アマノリ属 (15.3)	ウミノウメン (94.1) ビリヒバ (5.9)	ヒジキ (91.7) ビリヒバ (7.7)	アマノリ属 (57.2) ヒジキ (18.3)	マツノリ (45.8) アマノリ属 (43.1)	ウミノウメン (70.2) フクロフノリ (29.8)	藍藻綱 サビ亜科 フクロフノリ	アマノリ属 (98.1) フクロフノリ (1.9) 藍藻綱
	低潮帯	ビリヒバ (46.8) フクロノリ (18.0) エゾノネジモク (14.1)	ビリヒバ (84.1) カイノリ (4.3) エゾノネジモク (3.6)	ビリヒバ (76.4) エゾノネジモク (15.8) トサカモドキ属 (2.8)	ビリヒバ (96.9) トサカモドキ属 (0.9) ユナ (0.5)	エゾノネジモク (87.6) オハクサ (7.2) イボツノマタ (2.9)	エゾノネジモク (68.2) イボツノマタ (13.1) タンハハノリ (8.4)	タンハハノリ (41.2) イボツノマタ (34.0) エゾノネジモク (7.2)	エゾノネジモク (56.4) オハクサ (20.6) イボツノマタ (11.1)
	潮下帯	マサゴシバリ属 (100.0) ビリヒバ サビ亜科	ソノ属 (33.3) フクリンアマミジ (33.3) ビリヒバ (16.7)	マサゴシバリ属 (100.0) サビ亜科 イワノカワ属	ビリヒバ (50.0) カイノリ (50.0)	カヤモノリ (80.9) ワカメ (11.1)	ワカメ (82.5) フクリンアマミジ (12.7) マクサ (1.4)	ソノ属 (100.0) マクサ (100.0) サビ亜科	カイノリ (66.7) アマミジグサ (33.3) アマノリ属

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。  
 4 「—」は、出現しなかったことを示す。  
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25m<sup>2</sup>未満であることを示す。



表Ⅱ-7-(2) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域								
測点		St.30				St.31				
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月	
出現種類数	高潮帯	3	—	2	3	4	1	3	2	
	中潮帯	11	7	8	13	6	7	8	13	
	低潮帯	20	20	18	21	25	19	21	30	
	潮下帯	20	12	19	20	18	15	19	16	
出現湿重量	高潮帯	+	—	+	+	8.2	+	+	+	
	中潮帯	51.2	18.0	37.2	43.0	802.2	713.4	178.4	618.0	
	低潮帯	923.3	1,152.4	533.7	1,039.4	2,192.7	1,616.1	1,832.3	1,019.4	
	潮下帯	86.0	54.9	7.9	14.5	131.8	223.8	57.2	36.0	
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 アマノリ属 カヤモノリ属	— — —	藍藻綱 イソダンツウ	—	藍藻綱 ピリヒバ イソダンツウ	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 ウシケノリ	ピリヒバ — —	藍藻綱 ピリヒバ ハリイギス	藍藻綱 アマノリ属 —
	中潮帯	ピリヒバ (53.5) アマノリ属 (32.0) フクロノリ (5.5)	ピリヒバ (84.4) ウミノウメン (12.2) マツモ (3.3)	ピリヒバ (100.0) 藍藻綱 (3.3) サビ亜科 (3.3)	ピリヒバ (87.9) セイヨウハバノリ (3.7) アマノリ属 (3.3)	ヒジキ (94.0) ピリヒバ (6.0) 藍藻綱 (3.3)	ピリヒバ (70.5) ヒジキ (29.3) ワツナギソウ (0.1)	ピリヒバ (77.2) ヒジキ (22.8) 藍藻綱 (0.1)	ヒジキ (87.2) ピリヒバ (12.7) フクロノリ (0.1)	
	低潮帯	ピリヒバ (91.7) ワカメ (4.0) ベニスナゴ (1.5)	ピリヒバ (86.0) ソノ属 (4.1) ユナ (3.9)	ピリヒバ (75.7) ユナ (18.5) トサカモドキ属 (2.5)	ピリヒバ (79.2) ユナ (7.7) ワカメ (6.0)	ピリヒバ (42.2) ワカメ (35.7) エゾノネジモク (17.2)	ワカメ (40.9) ピリヒバ (18.7) エゾノネジモク (14.1)	ピリヒバ (82.4) エゾノネジモク (6.0) ヒジキ (4.4)	フダラク (28.4) ヒジキ (19.2) ピリヒバ (17.5)	
	潮下帯	ピリヒバ (22.0) ワタモ (17.4)	ピリヒバ (48.8) ミル (22.6) カイノリ (8.7)	ピリヒバ (59.5) カイノリ (26.6) ユナ (5.1)	ピリヒバ (81.4) トサカモドキ属 (6.9) エゾシコロ (5.5)	ワカメ (37.9) ピリヒバ (28.0) フクロノリ (17.1)	ピリヒバ (94.9) カイノリ (2.5) ワツナギソウ (1.6)	ソノ属 (60.5) ピリヒバ (24.3) ハネイギス (5.9)	ピリヒバ (92.8) カエルデグサ (3.6) カイノリ (1.4)	

区分		発電所前面海域								
測点		St.32				St.33				
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月	
出現種類数	高潮帯	3	2	2	3	3	2	2	3	
	中潮帯	5	3	8	6	11	5	13	8	
	低潮帯	21	24	21	28	20	14	17	11	
	潮下帯	11	10	9	13	7	8	5	14	
出現湿重量	高潮帯	5.0	+	+	+	0.2	+	+	+	
	中潮帯	76.0	1.2	72.6	140.0	771.2	131.6	76.6	101.0	
	低潮帯	497.5	836.8	383.4	899.2	1,406.1	2,034.0	1,673.1	1,790.3	
	潮下帯	0.7	0.6	0.6	0.1	0.1	2.8	+	1.7	
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 イソダンツウ	藍藻綱 ピリヒバ —	藍藻綱 アオサ属 —	—	藍藻綱 アマノリ属 イソダンツウ	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 イソダンツウ	藍藻綱 イソダンツウ —	藍藻綱 イソダンツウ —	藍藻綱 ピリヒバ イソダンツウ
	中潮帯	ピリヒバ (55.5) アマノリ属 (35.0) ネバリモ (4.7)	ピリヒバ (100.0) 藍藻綱 クロガシラ属	ピリヒバ (100.0) サビ亜科 ワツナギソウ	ピリヒバ (98.3) アマノリ属 (1.7) 藍藻綱	ヒジキ (47.4) ピリヒバ (45.5) ネバリモ (5.9)	ピリヒバ (90.3) ネバリモ (9.4) トゲイギス (0.3)	ピリヒバ (88.0) エゾノネジモク (10.2) ユナ (0.8)	ヒジキ (69.7) ピリヒバ (30.3) 藍藻綱	
	低潮帯	ワカメ (47.6) ピリヒバ (25.8) エゾシコロ (12.1)	ピリヒバ (47.8) ユナ (16.7) ワカメ (15.1)	ピリヒバ (38.7) エゾシコロ (26.6) トサカモドキ属 (23.0)	ピリヒバ (66.8) ワカメ (13.0) コスジフシツナギ (6.9)	ワカメ (38.0) ピリヒバ (30.8) エゾノネジモク (28.1)	ピリヒバ (63.7) ワカメ (21.0) アカバ (10.2)	ピリヒバ (73.3) エゾノネジモク (20.6) トサカモドキ属 (4.3)	エゾノネジモク (57.4) ピリヒバ (30.8) エゾシコロ (10.9)	
	潮下帯	フクロノリ (57.1) アマジグサ (28.6) ピリヒバ (14.3)	アマジグサ (50.0) カイノリ (33.3) オハクサ (16.7)	ピリヒバ (66.7) カイノリ (16.7) アマジグサ (16.7)	カイノリ (100.0) ピリヒバ サビ亜科	ハイウスバノリ属 (100.0) ピリヒバ サビ亜科	アマジグサ (60.7) ピリヒバ (39.3) サビ亜科	ピリヒバ (41.2) サビ亜科 ワツナギソウ	ハネソノ (41.2) ピリヒバ (29.4) エゾシコロ (11.8)	

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ-7-(3) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域																	
測点		湾奥					St.29												
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月						
出現種数	高潮帯	2	2	7	2	9	4	4	2	21	11	16	20						
	中潮帯	11	22	19	9	21	11	16	20	49	62	46	40						
	低潮帯	43	38	34	27	49	62	46	40	20	26	26	25						
	潮下帯	32	28	31	33	20	26	26	25	96	208	653	78						
出現個体数	高潮帯	225	348	163	236	64	160	104	160	1,047	496	68	152						
	中潮帯	2,840	7,548	11,976	16,082	1,688	2,252	1,844	4,410	1,407	2,066	766	601						
	低潮帯	290	1,736	804	601	915	4,107	2,066	766	915	4,107	2,066	766						
	潮下帯	225	348	163	236	64	160	104	160	1,047	496	68	152						
主出	高潮帯	イワフジツボ (68.8)	アラレタマキビ (86.5)	イワフジツボ (90.7)	イワフジツボ (82.1)	イワフジツボ (94.7)	イワフジツボ (91.1)	イワフジツボ (47.1)	イワフジツボ (98.7)	イワフジツボ (68.8)	アラレタマキビ (31.2)	イワフジツボ (13.5)	コガモガイ (5.2)	アラレタマキビ (17.9)	タマキビガイ (1.7)	アラレタマキビ (6.5)	アラレタマキビ (29.4)	アラレタマキビ (1.3)	
		-	-	ムラサキインコ (1.5)	-	ムラサキインコ (1.3)	タマキビガイ (2.0)	タマキビガイ (14.7)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	中潮帯	イワフジツボ (65.6)	チリハギガイ (45.8)	チリハギガイ (72.2)	チリハギガイ (68.4)	イワフジツボ (41.0)	イワフジツボ (76.2)	ムラサキインコ (44.3)	チリハギガイ (51.5)	チリハギガイ (22.5)	ムラサキインコ (32.8)	ムラサキインコ (16.2)	ムラサキインコ (28.3)	チリハギガイ (25.8)	ムラサキインコ (9.5)	チリハギガイ (33.1)	イワフジツボ (33.5)	イワフジツボ (5.6)	イワフジツボ (20.0)
		ムラサキインコ (5.6)	イワフジツボ (20.0)	イワフジツボ (10.9)	イワフジツボ (2.3)	コガモガイ (18.2)	チリハギガイ (9.4)	イワフジツボ (17.5)	ムラサキインコ (11.1)	エラコ (14.1)	ムラサキイガイ (37.2)	ムラサキインコ (15.2)	ムラサキインコ (47.9)	Gammaropsis sp. (10.3)	Caprella spp. (21.7)	Caprella spp. (20.6)	シリス科 (13.7)	コガモガイ (10.0)	Caprella spp. (30.4)
	低潮帯	コガモガイ (10.0)	Caprella spp. (30.4)	ムラサキイガイ (14.6)	Hyale sp. (14.8)	オオヘビガイ (9.6)	マルエラワレカラ (15.7)	Gammaropsis sp. (14.2)	Gammaropsis sp. (12.8)	イソギンチャク目 (8.6)	マルエラワレカラ (20.0)	マルエラワレカラ (8.3)	ムラサキイガイ (8.3)	ムラサキイガイ (9.1)	ムラサキイガイ (12.8)	イソヨコエビ (12.7)	チグサガイ属 (12.4)	カマキリヨコエビ (44.9)	ニシキウスガイ科 (19.1)
		ニシキウスガイ科 (19.1)	シリケンウミセミ (9.2)	アミ科 (17.8)	チグサガイ属 (12.3)	チャツボ (12.5)	アミ科 (20.0)	チグサガイ属 (17.3)	Dodecaceria sp. (22.5)	ユキノカサガイ科 (10.2)	Caprella spp. (7.8)	ヨメガカサガイ (8.0)	カマキリヨコエビ (8.5)	コガモガイ (9.4)	チャツボ (6.9)	チャツボ (14.4)	チャツボ (16.9)	ユキノカサガイ科 (10.2)	Caprella spp. (7.8)

区分		発電所周辺海域																	
測点		湾口					湾外												
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月						
出現種数	高潮帯	6	6	7	7	7	6	9	9	19	23	17	17						
	中潮帯	19	23	17	17	12	12	11	9	52	59	57	61						
	低潮帯	52	59	57	61	32	47	53	51	19	36	34	24						
	潮下帯	19	36	34	24	26	58	23	15	1,144	2,120	455	1,069						
出現個体数	高潮帯	39	263	604	113	469	3,559	91	42	4,666	7,354	2,324	4,715						
	中潮帯	851	1,673	2,715	2,314	680	8,923	849	486	851	1,673	2,715	2,314						
	低潮帯	851	1,673	2,715	2,314	680	8,923	849	486	39	263	604	113						
	潮下帯	39	263	604	113	469	3,559	91	42	イワフジツボ (80.6)	イワフジツボ (48.7)	イワフジツボ (71.6)	イワフジツボ (81.9)	イワフジツボ (74.3)	イワフジツボ (69.6)	イワフジツボ (71.1)	イワフジツボ (72.9)		
主出	高潮帯	ムラサキインコ (8.0)	ムラサキインコ (25.4)	ムラサキインコ (10.1)	チリハギガイ (9.0)	チリハギガイ (8.0)	コガモガイ (19.0)	Hyale sp. (7.2)	カメノテ (13.2)	チリハギガイ (6.5)	チリハギガイ (21.1)	コガモガイ (9.7)	ムラサキインコ (7.5)	コガモガイ (7.1)	ムラサキインコ (5.1)	ベッコウガサガイ (5.2)	チリハギガイ (4.7)	ムラサキインコ (69.0)	ムラサキインコ (93.8)
		チリハギガイ (6.5)	チリハギガイ (21.1)	コガモガイ (9.7)	ムラサキインコ (7.5)	コガモガイ (7.1)	ムラサキインコ (5.1)	ベッコウガサガイ (5.2)	チリハギガイ (4.7)	ムラサキインコ (69.0)	ムラサキインコ (93.8)	ムラサキインコ (91.4)	ムラサキインコ (85.2)	ムラサキインコ (29.8)	イワフジツボ (29.7)	ムラサキインコ (30.4)	イワフジツボ (52.8)	イワフジツボ (12.6)	コガモガイ (1.2)
	中潮帯	イワフジツボ (12.6)	コガモガイ (1.2)	シリス科 (2.2)	チリハギガイ (6.8)	クロフジツボ (14.9)	クロフジツボ (18.9)	イワフジツボ (15.2)	コガモガイ (13.9)	チリハギガイ (12.5)	イワフジツボ (1.2)	コガモガイ (1.6)	コガモガイ (4.3)	ベッコウガサガイ (10.6)	ムラサキインコ (10.8)	コガモガイ (13.0)	クロフジツボ (8.3)	ウミズムシ (9.6)	Caprella spp. (18.4)
		ウミズムシ (9.6)	Caprella spp. (18.4)	フサゴカイ科 (15.4)	シリス科 (12.5)	Hyale sp. (57.9)	マルエラワレカラ (65.5)	チャツボ (17.4)	チャツボ (22.4)	ムラサキインコ (12.5)	イワフジツボ (1.2)	コガモガイ (1.6)	コガモガイ (4.3)	ベッコウガサガイ (10.6)	ムラサキインコ (10.8)	コガモガイ (13.0)	クロフジツボ (8.3)	ユミズムシ (6.9)	シリス科 (11.6)
	低潮帯	ユミズムシ (6.9)	シリス科 (11.6)	Caprella spp. (8.5)	ツルヒゲゴカイ (8.8)	マルエラワレカラ (11.3)	カマキリヨコエビ (5.1)	チャイロタマキビガイ科 (10.6)	チャイロタマキビガイ科 (7.2)	Caprella spp. (6.9)	シリス科 (8.1)	シリス科 (7.1)	イソヨコエビ (6.4)	イソヨコエビ (4.7)	テングヨコエビ科 (3.7)	イソヨコエビ (9.7)	イソヨコエビ (6.4)	サンショウガイ属 (17.9)	アミ科 (18.6)
		Caprella spp. (6.9)	シリス科 (8.1)	シリス科 (7.1)	イソヨコエビ (6.4)	イソヨコエビ (4.7)	テングヨコエビ科 (3.7)	イソヨコエビ (9.7)	イソヨコエビ (6.4)	サンショウガイ属 (17.9)	アミ科 (18.6)	カマキリヨコエビ科 (28.5)	サンショウガイ属 (32.7)	カマキリヨコエビ (59.5)	カマキリヨコエビ (17.6)	ニシキウスガイ科 (37.4)	ニシキウスガイ科 (57.1)	コガモガイ (12.8)	サンショウガイ属 (16.0)
	潮下帯	コガモガイ (12.8)	サンショウガイ属 (16.0)	サンカクフジツボ (22.5)	アミ科 (18.6)	Fontogenia sp. (15.6)	ニシキウスガイ科 (14.7)	チグサガイ属 (19.8)	イソギンチャク目 (7.1)	ユキノカサガイ科 (7.7)	Melita sp. (13.7)	Dodecaceria sp. (8.1)	チグサガイ属 (8.0)	Ampithoe sp. (5.8)	Ampithoe sp. (11.7)	チャツボ (7.7)	ユキノカサガイ科 (4.8)	ユキノカサガイ科 (7.7)	Melita sp. (13.7)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。

- 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
- 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。
- 4 「-」は、出現しなかったことを示す。



表Ⅱ-7-(4) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	7	5	8	6	9	7	11	15
	中潮帯	24	25	26	20	23	32	28	25
	低潮帯	47	45	51	36	45	48	47	34
	潮下帯	51	49	41	46	39	41	51	48
出現個体数	高潮帯	1,664	1,883	1,778	1,586	8,882	1,673	1,660	2,474
	中潮帯	11,807	12,501	6,900	904	670	1,916	5,168	406
	低潮帯	911	7,897	2,912	1,250	1,733	10,730	2,935	1,525
	潮下帯	674	3,460	1,126	309	1,342	16,403	988	501
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (96.3)	イワフジツボ (95.2)	イワフジツボ (90.8)	イワフジツボ (90.8)	イワフジツボ (94.8)	イワフジツボ (83.4)	イワフジツボ (96.1)	イワフジツボ (76.2)
		アラレタマキビ (1.9)	アラレタマキビ (4.1)	ムラサキイソコ (5.2)	チリハギガイ (6.7)	ムラサキイソコ (3.2)	ムラサキイソコ (11.8)	ムラサキイソコ (1.0)	ムラサキイソコ (18.6)
		コガモガイ (1.1)	コガモガイ (0.5)	コガモガイ (2.1)	コガモガイ (1.1)	チリハギガイ (1.5)	コガモガイ (1.8)	クロフジツボ (0.6)	コガモガイ (2.4)
	中潮帯	ムラサキイソコ (81.9)	ムラサキイソコ (83.1)	ムラサキイソコ (79.3)	ムラサキイソコ (65.5)	ムラサキイソコ (69.3)	ムラサキイソコ (51.8)	ムラサキイソコ (78.6)	イワフジツボ (19.2)
		チリハギガイ (8.8)	イワフジツボ (6.2)	イワフジツボ (16.4)	チリハギガイ (19.5)	ムラサキイソコ (5.4)	ムラサキイソコ (5.3)	イワフジツボ (9.6)	ムラサキイソコ (16.3)
		ムラサキイソコ (5.6)	コガモガイ (2.8)	チリハギガイ (2.4)	イワフジツボ (4.9)	シリケンウミセミ (5.4)	星口動物門 (5.2)	<i>Hyale</i> sp. (2.2)	シリケンウミセミ (10.3)
	低潮帯	フサゴカイ科 (15.4)	<i>Caprella</i> spp. (48.5)	イソコエビ (21.4)	ニシキウズガイ科 (15.8)	マルエラワレカラ (15.8)	マルエラワレカラ (36.6)	ツルヒゲゴカイ (14.5)	チャツボ (11.1)
		<i>Hyale</i> sp. (15.1)	イソコエビ (7.4)	ツルヒゲゴカイ (10.2)	ムラサキイソコ (12.2)	セグロイソメ (9.9)	<i>Caprella</i> spp. (30.7)	シリケンウミセミ (13.2)	シリケンウミセミ (10.6)
		<i>Lumbrineris</i> sp. (7.4)	<i>Hyale</i> sp. (5.7)	シリケンウミセミ (7.7)	シリケンウミセミ (10.5)	<i>Caprella</i> spp. (9.6)	カマキリコエビ (4.2)	<i>Caprella</i> spp. (13.2)	ヒゲブトゴカイ (9.4)
	潮下帯	<i>Gammaropsis</i> sp. (20.6)	ムラサキイソコ (26.2)	<i>Dodecaceria</i> sp. (33.3)	フサゴカイ科 (13.9)	<i>Dodecaceria</i> sp. (42.0)	<i>Caprella</i> spp. (33.0)	<i>Caprella</i> spp. (15.9)	<i>Polycheria</i> sp. (49.7)
		フサゴカイ科 (19.4)	ニホンソコエビ (14.0)	カマキリコエビ科 (17.2)	<i>Dodecaceria</i> sp. (12.0)	<i>Pontogeneia</i> sp. (12.1)	ムラサキイソコ (32.0)	カマキリコエビ科 (14.4)	<i>Dodecaceria</i> sp. (9.0)
		<i>Lumbrineris</i> sp. (7.9)	<i>Pontogeneia</i> sp. (10.4)	スナナリコエビ (13.7)	シリケンウミセミ (11.7)	ニホンソコエビ (6.0)	マルエラワレカラ (15.0)	カマキリコエビ (6.8)	イソコエビ (6.6)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	8	8	9	4	8	7	10	7
	中潮帯	23	18	28	31	27	25	25	17
	低潮帯	34	42	52	40	54	44	40	50
	潮下帯	26	32	22	45	27	39	29	34
出現個体数	高潮帯	4,156	933	904	782	594	562	346	1,186
	中潮帯	5,101	3,564	3,504	2,331	926	2,858	10,559	165
	低潮帯	903	1,686	2,798	1,590	1,003	5,493	6,562	4,925
	潮下帯	169	421	82	333	806	1,377	230	193
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (64.7)	イワフジツボ (85.1)	ムラサキイソコ (49.3)	イワフジツボ (97.2)	ムラサキイソコ (57.9)	チリハギガイ (41.3)	イワフジツボ (62.4)	ムラサキイソコ (62.1)
		ムラサキイソコ (31.2)	アラレタマキビ (9.4)	イワフジツボ (39.2)	ムラサキイソコ (1.8)	イワフジツボ (17.5)	イワフジツボ (34.5)	ムラサキイソコ (15.0)	イワフジツボ (18.9)
		チリハギガイ (3.2)	ムラサキイソコ (3.9)	コガモガイ (8.0)	コガモガイ (0.5)	チリハギガイ (11.8)	ムラサキイソコ (17.4)	クロフジツボ (8.1)	チリハギガイ (13.3)
	中潮帯	ムラサキイソコ (72.6)	ムラサキイソコ (91.4)	ムラサキイソコ (83.1)	ムラサキイソコ (63.8)	ムラサキイソコ (57.7)	ムラサキイソコ (70.5)	ムラサキイソコ (74.9)	イワフジツボ (31.5)
		イワフジツボ (20.8)	コガモガイ (2.9)	<i>Naineris</i> sp. (4.7)	イワフジツボ (20.3)	ムラサキイソコ (14.9)	ムラサキイソコ (11.4)	チリハギガイ (17.0)	ムラサキイソコ (27.9)
		コガモガイ (3.7)	イワフジツボ (2.6)	シリケンウミセミ (2.7)	チリハギガイ (5.7)	コガモガイ (5.0)	チシマフジツボ (8.8)	シリケンウミセミ (2.6)	コガモガイ (8.5)
	低潮帯	マルエラワレカラ (28.2)	イソコエビ (17.6)	<i>Caprella</i> spp. (20.8)	<i>Hyale</i> sp. (21.4)	マルエラワレカラ (29.8)	ムラサキイソコ (24.5)	イソコエビ (19.6)	<i>Caprella</i> spp. (43.7)
		<i>Caprella</i> spp. (18.5)	<i>Caprella</i> spp. (15.6)	テングヨコエビ科 (11.7)	シリケンウミセミ (12.3)	テングヨコエビ科 (7.3)	ニシキウズガイ科 (22.1)	ツルヒゲゴカイ (15.9)	シリケンウミセミ (9.2)
		チャツボ (12.7)	星口動物門 (8.0)	ツルヒゲゴカイ (7.9)	星口動物門 (10.8)	<i>Hyale</i> sp. (6.0)	<i>Caprella</i> spp. (13.1)	<i>Caprella</i> spp. (15.7)	イソコエビ (7.9)
	潮下帯	カマキリコエビ (21.3)	ニシキウズガイ科 (39.9)	ヨメガカサガイ (14.6)	フサゴカイ科 (12.9)	カマキリコエビ (70.6)	カマキリコエビ科 (48.7)	ニシキウズガイ科 (30.0)	<i>Dodecaceria</i> sp. (15.5)
		<i>Pontogeneia</i> sp. (14.2)	カマキリコエビ科 (18.5)	イトマキヒトデ (11.0)	<i>Dodecaceria</i> sp. (12.0)	<i>Caprella</i> spp. (10.8)	ニシキウズガイ科 (11.4)	ヨメガカサガイ (13.9)	チグサガイ属 (15.0)
		ヨメガカサガイ (13.0)	カマキリコエビ (14.3)	チグサガイ属 (9.8)	ニシキウズガイ科 (11.7)	コウダカマツムシ (3.1)	<i>Caprella</i> spp. (7.8)	シリケンウミセミ (10.0)	ユキノカサガイ科 (13.0)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。

注2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

注3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

St.27

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ菜科				
ピリヒバ				
動物				
イトマキヒメテ				
イソギンチャク目				
海綿動物門				
イカイ				
ムラサキイソコ				
カンサシゴカイ科				
イワフジツボ				
ムラサキイソコ				
イワフジツボ				

St.28

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
アマノリ属				
ピリヒバ				
サビ菜科				
イワノカワ属				
フクロノリ				
イワフジツボ				
海綿動物門				
イカイ				
ムラサキイソコ				
カンサシゴカイ科				
イワフジツボ				

St.29

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ菜科				
ピリヒバ				
フクロノリ				
アカモクノリ				
イワノカワ属				
イワフジツボ				
海綿動物門				
オホヘビカイ				

St.30

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ピリヒバ				
イソダンツウ				
ワカメ				
サビ菜科				
イワノカワ属				
イソダンツウ目				
動物				
イカイ				
ムラサキイソコ				
カンサシゴカイ科				

St.31

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ピリヒバ				
ワカメ				
イソダンツウ				
アマノリ属				
ピリヒバ				
イソダンツウ				
動物				
イソギンチャク目				
エロコ				
クロフジツボ				
イワフジツボ				
ムラサキイソコ				

St.32

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
イソダンツウ				
アマノリ属				
ピリヒバ				
サカモトキ属				
コナ				
ワカメ				
サビ菜科				
イワフジツボ				
動物				
ムラサキイソコ				
イワフジツボ				
イカイ				

St.33

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
イソダンツウ				
ピリヒバ				
サビ菜科				
アマノリ属				
ササンゴモ属科				
ワカメ				
コンブ属				
イソダンツウ目				
動物				
ムラサキイソコ				
クロフジツボ				

St.34

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
アマノリ属				
イソダンツウ目				
オオバクサ				
サビ菜科				
イワノカワ属				
セイヨウハバノリ属				
エソノネシモク				
動物				
イワフジツボ				
クロフジツボ				



注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ-7-1(1) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和2年5月9日～5月18日



St. 27

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サヒ亜科				■
アマシダサ			■	■
動物				
ムラサキイノコ		■	■	
イワフジツボ		■	■	
イソギンチャク目			■	■
イトマキヒトデ				

St. 28

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サヒ亜科				■
アマシダサ			■	■
動物				
ムラサキイノコ		■	■	
イワフジツボ		■	■	
カンサシゴカイ科			■	■
イガイ				

St. 29

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サヒ亜科				■
ツノマダラ属			■	■
アマシダサ科			■	■
動物				
イワフジツボ		■	■	
オホヘビガイ				

St. 30

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
クミンクメメン				■
イソタンツウ			■	■
サヒ亜科				■
イワノカワ属				■
イワノガラ目				■
動物				
ムラサキイノコ		■	■	
イガイ				
カンサシゴカイ科				

St. 31

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サヒ亜科				■
アマシダサ			■	■
動物				
ムラサキイノコ		■	■	
イワフジツボ		■	■	
クロフジツボ				
海綿動物門				
エラコ				
イソギンチャク目			■	■
ムラサキイノコ(新出ホトテ)				

St. 32

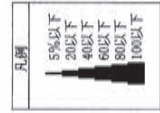
種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サヒ亜科				■
サンゴモモ亜科				■
フシツナギ				■
動物				
ムラサキイノコ		■	■	
イワフジツボ		■	■	
イガイ				

St. 33

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サヒ亜科				■
ヒジキ				■
動物				
ムラサキイノコ		■	■	
イワフジツボ		■	■	
クロフジツボ				
サンマフジツボ				
イソギンチャク目				

St. 34

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
クミンクメメン				■
イソタンツウ			■	■
アマタサ				■
動物				
ムラサキイノコ		■	■	
イワフジツボ		■	■	
クロフジツボ				



注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ-7-1(2) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和2年8月3日～8月12日





St. 27

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
イソギンチャク目				
イワフジツボ				
ムラサキエイソウ				
植物				
サビ亜科				
アマリ属				

St. 28

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
イガイ				
カンテシノカイ科				
海綿動物門				
ムラサキエイソウ				
イワフジツボ				
植物				
サビ亜科				
イワノカワ属				
トリカモトキ属				
ヒリヒバ				

St. 29

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
オオヘビガイ				
海綿動物門				
イワフジツボ				
植物				
サビ亜科				
アマリ属				
トリカモトキ属				

St. 30

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
イガイ				
イワフジツボ				
イソギンチャク目				
イワノカワ属				
植物				
サビ亜科				
トリカモトキ属				
ヒリヒバ				

St. 31

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
ヒリヒバ				
植物				
ヒジキ				
ソノノキ属				
フジツボ				
植物				
サビ亜科				
ムラサキエイソウ				
イワフジツボ				
クワフジツボ				
海綿動物門				

St. 32

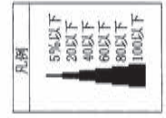
種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
ヒリヒバ				
植物				
サビ亜科				
トリカモトキ属				
サンゴモ属				
ワカメ				
植物				
ムラサキエイソウ				
イワフジツボ				
イガイ				
イソギンチャク目				
海綿動物門				

St. 33

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
イソギンチャク				
植物				
ヒジキ				
サビ亜科				
サンゴモ属				
イワノカワ属				
ムラサキエイソウ				
イワフジツボ				
クワフジツボ				

St. 34

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
イソギンチャク				
植物				
オバクサ				
サビ亜科				
ニソノキ属				
イワフジツボ				
クワフジツボ				

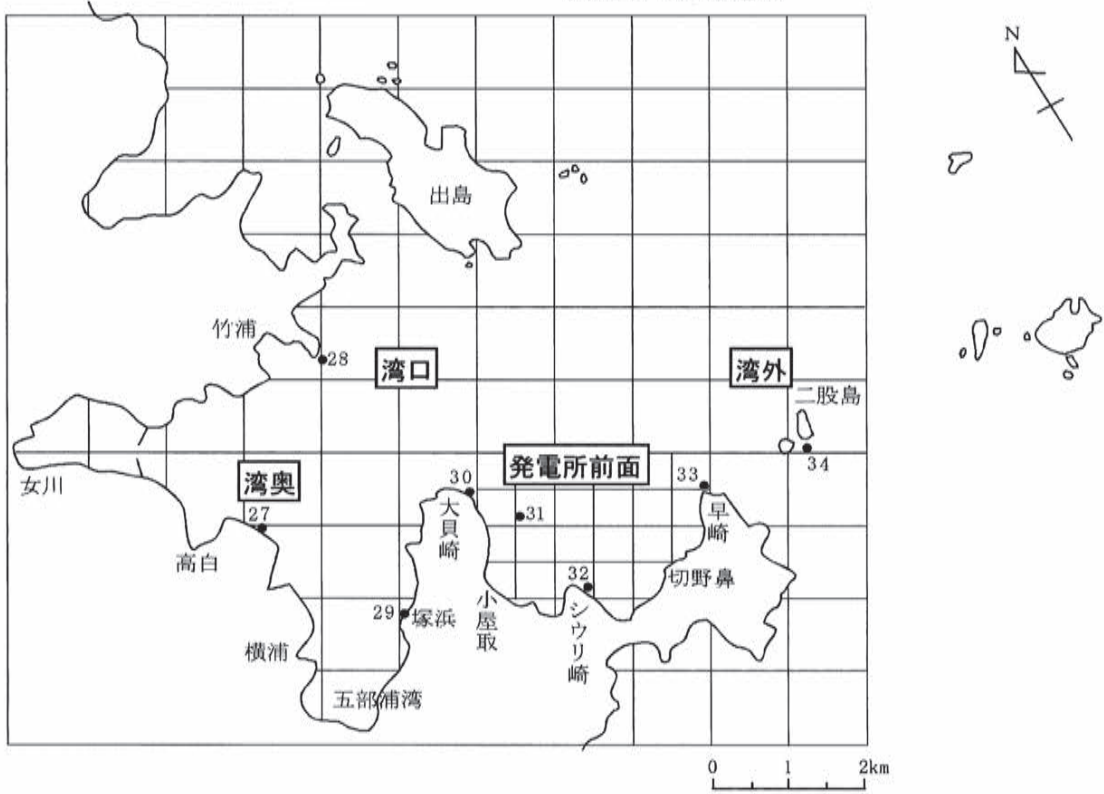


注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ-7-(4) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和3年2月3日～2月11日

測定者: 東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」, その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II - 8 海藻群落調査位置



表Ⅱ-8 海藻類出現状況(水深5m, 10m及び15m地点の坪刈り採取)

調査年月日:令和3年2月3日~2月11日  
調査方法:3層枠採取採取(1m×1m方形枠)

項目		区分		発電所周辺海域															
				湾奥								湾口				湾外			
				St.27				St.29				St.28				St.34			
主 な 出 現 種	緑藻植物	ハイミル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		アオサ属	-	-	-	-	+	-	-	0.2	(100.0)	-	-	-	-	-	-	+	
		バルモフィルム属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		その他	-	-	-	-	-	-	シオグサ属	+	-	-	-	-	-	-	-	-	
		フクリンアミジ	-	-	-	-	-	-	0.2	(100.0)	1,780.6	(87.8)	255.2	(99.4)	-	-	-	-	
		トゲモク	-	-	-	-	-	-	-	-	241.8	(11.9)	-	-	-	-	-	-	
		フクロノリ	2.2	(31.4)	-	-	-	-	-	-	5.6	(0.3)	-	-	-	-	-	-	
		アミジグサ	1.3	(18.6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		アミジグサ属	3.5	(50.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	-	-	-	
		その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	アカモク	1.5	-	-	
紅藻植物	エツキイワノカワ	133.4	(84.2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	イソキリ	0.2	(0.1)	-	-	-	-	-	-	26.8	(84.0)	3.8	(79.2)	-	-	-	-		
	ハイウスバノリ属	7.6	(4.8)	-	-	-	-	-	-	0.4	(1.3)	0.6	(12.5)	-	-	-	-		
	ヒメコノノリ	9.3	(5.9)	-	-	-	-	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-		
	ハネソノ	0.7	(0.4)	-	-	-	-	-	-	0.4	(1.3)	-	-	-	-	-	-		
	その他	サエダ	2.4	ヨツガサネ	4.9	シマダジア	1.6	ピリヒバ	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-		
黄色植物	珪藻綱	2.0	(100.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
種子植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計		
出現種類数	緑藻植物	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	1	1	0	0	1	1		
	褐藻植物	1	3	2	3	1	1	0	1	3	1	1	3	2	2	2	3		
	紅藻植物	12	15	18	23	5	8	5	11	11	9	11	20	6	12	7	17		
	黄色植物	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	種子植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	13	18	21	27	7	9	6	14	14	10	13	24	8	14	10	21			
出現湿重量	緑藻植物	-	-	-	-	+	-	+	+	-	-	0.2	-	-	-	+			
	褐藻植物	1.8	5.0	0.2	7.0	+	0.2	-	0.2	460.4	1567.6	+	2028.0	0.2	256.5	+	256.7		
	紅藻植物	0.4	9.4	148.7	158.5	0.5	2.0	6.7	9.2	30.8	0.8	0.3	31.9	+	1.0	3.8	4.8		
	黄色植物	-	-	2.0	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	種子植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
合計	2.2	14.4	150.9	167.5	0.5	2.2	6.7	9.4	491.2	1,568.4	0.5	2,060.1	0.2	257.5	3.8	261.5			

項目		区分		発電所前面海域															
				St.30				St.31				St.32				St.33			
				5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計
主 な 出 現 種	緑藻植物	23.6	(100.0)	-	-	-	-	-	-	1.2	(100.0)	-	-	-	-	-			
		アオサ属	-	-	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-				
		バルモフィルム属	-	-	-	-	-	-	+	-	-	-	-	-	-				
		その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ホソツユノイト	+				
		フクリンアミジ	+	-	-	-	+	-	+	-	-	-	-	-	-				
		トゲモク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		フクロノリ	11.4	(83.8)	-	-	1.6	(100.0)	9.2	(86.8)	0.2	(8.3)	-	-	-				
		アミジグサ	2.2	(16.2)	-	-	-	-	+	-	0.6	(25.0)	-	-	-				
		アミジグサ属	-	-	-	-	-	-	-	-	+	-	-	-	-				
		その他	クロガシラ属	+	クロガシラ属	+	コモングサ	1.4	コモングサ	1.2	-	-	-	-	-				
紅藻植物	エツキイワノカワ	-	-	-	-	1.0	(4.1)	16.0	(53.0)	-	-	-	-	-					
	イソキリ	-	-	-	-	17.3	(71.8)	7.6	(25.2)	19.8	(76.2)	-	-						
	ハイウスバノリ属	+	-	-	-	+	-	1.8	(6.0)	0.4	(1.5)	-	-						
	ヒメコノノリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
	ハネソノ	0.8	(30.8)	-	-	+	-	0.4	(1.3)	3.0	(11.5)	-	-						
	その他	ピリヒバ	1.0	イトグサ属	4.4	サエダ	1.6	フシツナギ	0.6	-	-	-	-						
黄色植物	珪藻綱	+	-	-	-	-	-	2.0	(100.0)	-	-	-	-						
種子植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計		
出現種類数	緑藻植物	1	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	2	0	0	1	1		
	褐藻植物	2	0	2	4	1	4	5	6	2	2	3	5	4	1	0	5		
	紅藻植物	12	12	11	21	11	16	17	25	19	19	20	30	18	15	11	28		
	黄色植物	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0		
	種子植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	16	12	13	27	13	20	22	32	21	22	25	38	22	16	12	34			
出現湿重量	緑藻植物	23.6	-	-	23.6	+	-	-	+	-	1.2	+	1.2	-	-	+			
	褐藻植物	13.6	-	+	13.6	+	0.2	1.4	1.6	0.6	9.0	1.0	10.6	2.2	0.2	-	2.4		
	紅藻植物	2.2	0.4	+	2.6	4.6	5.0	14.5	24.1	3.6	6.0	20.6	30.2	1.8	23.6	0.6	26.0		
	黄色植物	+	-	-	+	-	-	-	-	-	-	2.0	2.0	-	-	-			
	種子植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
合計	39.4	0.4	+	39.8	4.6	5.2	15.9	25.7	4.2	16.2	23.6	44.0	4.0	23.8	0.6	28.4			

注1 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位種(門別)とした。

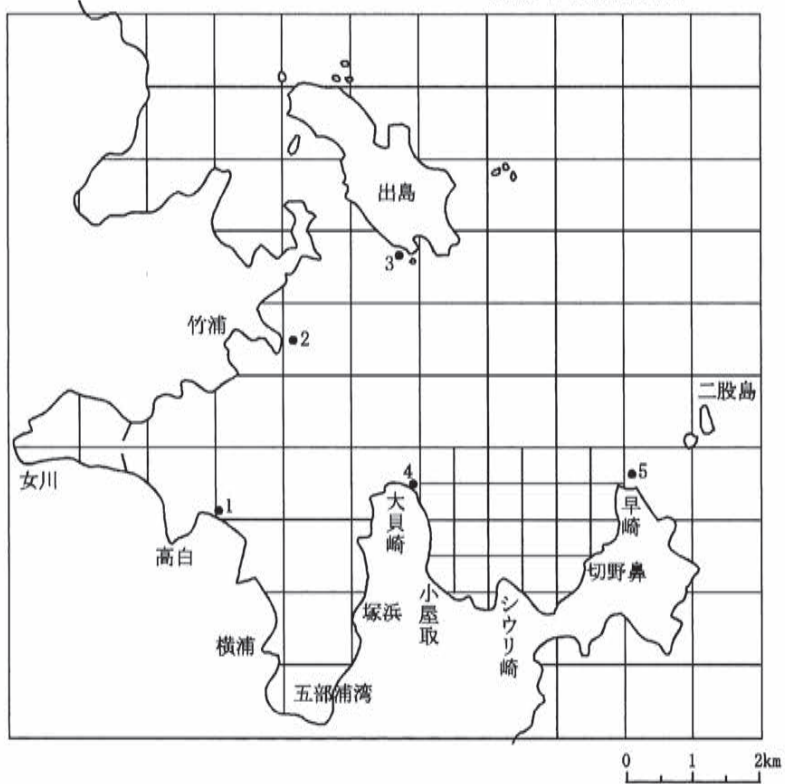
2 表中の出現種類数を除く数値は、1m<sup>2</sup>当りの湿重量(g)を示す。

3 ( )は出現比率を示す。

4 「-」は出現しなかったことを示す。

5 「+」は出現湿重量が0.1g/m<sup>2</sup>未満を示す。

測定者:東北電力



注 定置網の調査位置は、測点周辺を含む。

図Ⅱ-9 漁業漁獲調査位置(St. 1~5)



表Ⅱ-9-(1) 漁業漁獲調査結果(定置網)

調査年月日:令和2年5月24~26日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
カタクチイワシ		200			
ギンザケ		112			3
エゾイソアイナメ		+			+
ブリ		+			2
スズキ		1			2
シログチ	実	+	実	実	+
マサバ		4,404			+
カナガシラ		+			+
ウマツラハギ		+			+
マフグ		8			+
ゴマフグ		+			+
ショウサイフグ	施	+	施	施	2
コノシロ					+
ウミタナゴ					+
オキタナゴ					+
ニベ					+
メバル					9
タケノコメバル	せ		せ	せ	+
ヒラメ					2
イシガレイ					+
ヌマガレイ					+
マコガレイ					+
ヒガンフグ					+
コモンフグ	ず		ず	ず	+
ジンドウイカ		+			
エソハリイカ					+
ヤリイカ					2
マダコ					2
出現種類数		13			24
漁獲物総重量(kg)		4,725			24

調査年月日:令和2年8月20~24日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
アカエイ		2			
マイワシ		+			
カタクチイワシ		150			+
ヨウジウオ		+			
ブリ	実	28	実	実	9
マアジ		5			1
シログチ		+			
マサバ		40			3
タチウオ		+			
ヒラメ	施	1	施	施	1
マフグ		+			
コノシロ					+
エゾイソアイナメ					+
メアジ					+
カンパチ	せ		せ	せ	+
ウミタナゴ					+
オキタナゴ					+
イスズミ					+
マダイ					+
ゴマサバ	ず		ず	ず	+
ヤリイカ					+
マダコ					2
出現種類数		11			16
漁獲物総重量(kg)		226			16

調査年月日:令和2年11月17~18日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ツマリカスベ					2
サケ(シロザケ)					51
エゾイソアイナメ					+
ブリ	実	実	実	実	9
ウミタナゴ					+
メジナ					2
イシガキダイ	施	施	施	施	+
メバル					1
クサウオ					+
ヒラメ	せ	せ	せ	せ	+
カワハギ					+
ヤリイカ					+
アオリイカ	ず	ず	ず	ず	+
スルメイカ					1
ガザミ					+
出現種類数					15
漁獲物総重量(kg)					66

注1 漁獲物総重量の「+」は、1kg未満であることを示し、漁獲物総重量の集計からは除外した。

2 定置網調査は実施可能な地点(5月, 8月は桐ヶ崎地点及び寄磯地点の2地点, 11月は寄磯地点の1地点)で実施した。

表Ⅱ-9-(2) 漁業漁獲調査結果(底刺網)

調査年月日:令和2年5月25~26日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
コノシロ	1				
カタクチイワシ	16			1	
エゾイソアイナメ	2		1		1
シログチ	3		1		
ニベ	1				
ゴマサバ	1				
マサバ	10				
クロソイ	1				
アイナメ	2	5	1	4	2
ウミタナゴ		2			
フサギンボ		1			
キツネメバル		2			
ムシガレイ		2			
ウマツラハギ		1			
マガレイ			2		
メバル				1	
チダイ					1
ヒメエゾボラ	1	5			2
イトマキヒトデ	1				
ヒレガイ		1		1	
ケブカヒメコバサミ		3			2
カイメンホンヤドカリ		1			
エソヒトデ		1	1		1
ツガルウニ		2		2	
モスソガイ			2		
ニチリンヒトデ属				1	
キタムラサキウニ				1	5
ヒメヒトデ属					1
キンコ科					1
出現種類数	11	12	6	7	9
出現個体数/4反	39	26	8	11	16

調査年月日:令和2年8月21~22日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
カタクチイワシ	6		8		
シログチ	3		4		
ウミタナゴ		2		30	
メバル		3		8	
マゴチ			2	1	
ムシガレイ			1		
フサギンボ				1	
キツネメバル				1	1
アイナメ				1	
シロシモクザメ					1
ブリ					3
キュウセン					1
ムラソイ					2
ヒメエゾボラ	3		9	5	11
サメハダヘイケガニ	1		1		
マキアゲエビスガイ		1			
エソヒトデ		1			
エンコウガニ			1		
ケブカエンコウガニ			6		
ヒラツノガニ			1		
マヒトデ			1		
ツガルウニ				1	
キタムラサキウニ				3	3
ヤツシロガイ					1
ヒレガイ					5
出現種類数	4	4	10	9	9
出現個体数/4反	13	7	34	51	28

調査年月日:令和2年11月12~13日

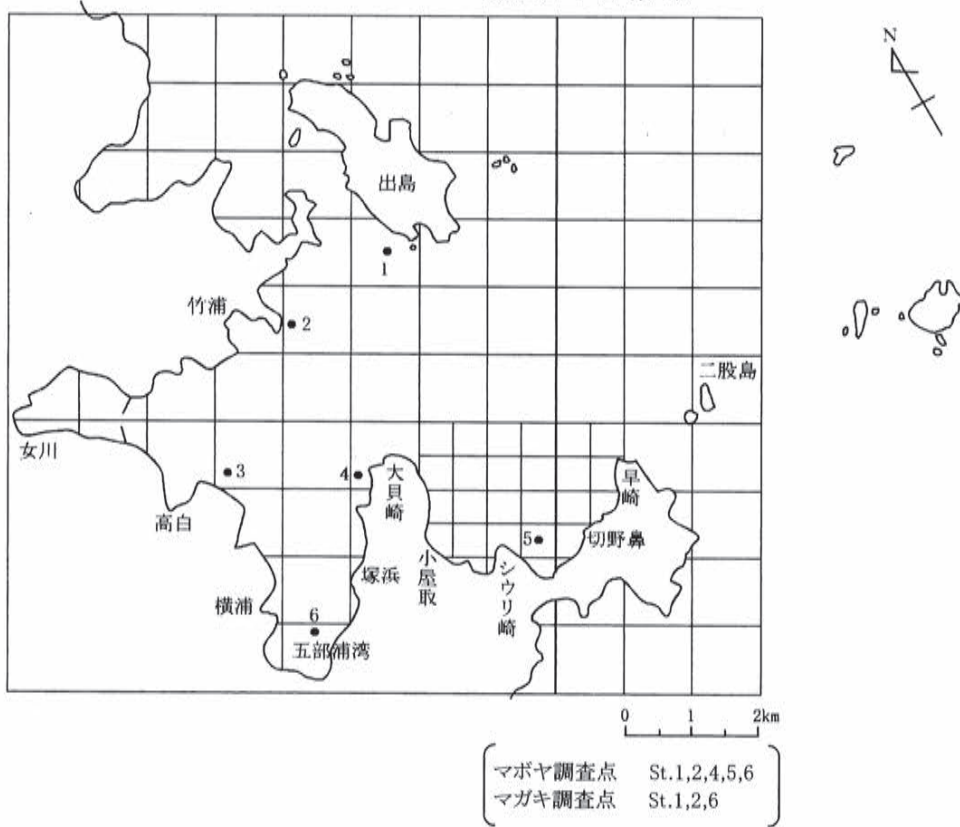
項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
シログチ	3		4	1	
ボウボウ	1		1		
エゾイソアイナメ		1			
ウミタナゴ		3			
マダイ		1		2	1
メバル		1			
アイナメ		3		1	2
ウマツラハギ				1	1
コブダイ					1
イシダイ					1
キツネメバル					4
イネゴチ					1
ムシガレイ					1
メイトガレイ					1
シヤコ	2				
ヒメエゾボラ		1			2
ヒレガイ		1		1	6
イタビホンヤドカリ		1			
カイメンホンヤドカリ		1			
ツガルウニ		1		1	12
キタムラサキウニ		6		4	1
ボウシュウボラ					1
モスソガイ					1
ケブカヒメコバサミ					1
ニッポンヒトデ					3
出現種類数	3	11	2	7	17
出現個体数/4反	6	20	5	11	40

調査年月日:令和3年2月19~20日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ	1				
エゾイソアイナメ	2			1	
キツネメバル		1	1		1
アイナメ		2		2	1
ムシガレイ			1	2	
ウミタナゴ				5	
メバル				21	
ヒメエゾボラ	2				4
イトマキヒトデ	1				
エソヒトデ	1				1
ツガルウニ		2		3	
モスソガイ			1		1
キタムラサキウニ				2	2
ケブカヒメコバサミ					4
イガグリホンヤドカリ					1
出現種類数	5	3	3	7	8
出現個体数/4反	7	5	3	36	15



測定者：宮城県



図Ⅱ-10 養殖生物調査位置(St. 1~6)

表Ⅱ-10 マボヤ測定結果

調査年月日：令和2年5月26日～6月4日

測点	年令	測定数 (個)	体長 (mm)	体径 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	3	20	62.1	56.6	134.6	28.6	41.9	6.7	83.8	生育異常なし
2	3	20	79.5	64.1	202.5	36.2	72.0	10.1	85.9	生育異常なし
4	3	20	66.5	59.9	150.8	30.7	47.2	7.0	85.2	生育異常なし
5	3	20	73.0	59.0	164.9	29.8	51.3	7.4	85.5	生育異常なし
6	3	20	71.9	65.5	197.4	38.3	70.2	11.3	83.9	生育異常なし

表Ⅱ-11 マガキ測定結果

調査年月日：令和3年2月2日～2月15日

測点	年令	測定数 (個)	殻長 (mm)	殻高 (mm)	殻巾 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	2	20	67.4	176.9	36.5	220.9	147.9	31.8	3.9	87.9	生育異常なし
2	3	20	62.6	148.3	35.7	170.9	112.1	27.2	3.8	86.1	生育異常なし
6	2	20	53.6	150.2	31.6	123.1	86.9	21.4	3.5	83.7	生育異常なし

表Ⅱ-12 ワカメ測定結果

調査年月日：

測点	測定数 (本)	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉巾 (cm)	全重量 (g)	葉巾/葉長	備考
				欠測			

注 ワカメについては、養殖の実態がなかったため、欠測とした。